

二次資料からの
医学文献のしらべ方

1980

東京女子医科大学図書館

序 文

医学文献情報を取りまく環境は戦後、急速に変化しつつあります。その第一点は、他の諸科学と同様、医学の分野においても文献情報量が急速に増加しつつあることです。例えば国内の医学文献（雑誌）を網羅的に収集していることで定評のある抄録誌「医学中央雑誌」の収録誌数を見ますと、昭和20年では34誌でしたが、昭和54年には1,660誌にまで増加しています。このような傾向は外国においても同様です。これを文献情報量の単位である論文数に直しますと、年間発生数は数百万件という数にのぼると言われています。まさに“情報洪水”という状況に立ち至っている訳です。

第二点は、医学研究が多様化しつつあることを反映して、境界領域の文献情報が非常に多くなってきていることです。伝統的な外科学、内科学、あるいは解剖学、生理学というような固有の領域だけに閉じこもっている時代ではなくなってきつつあります。医学内の各専門領域の境界というに止まらず、例えば臓器移植における生体高分子学、薬物投与における薬学、臨床検査機器と電子物理学、医学情報処理と情報科学、というように他の諸科学との境界領域にも研究は進みつつあります。それに応じて文献情報の発生も多様化し、専門領域の雑誌だけを見ていたのでは不十分な文献調査しか出来ない、という状況になってきています。

以上のような医学文献情報を取りまく環境の変化につれ、文献調査には欠かせない二次資料も情報蓄積量が膨大になり、索引も複雑になってきています。上手な文献調査を行うには、二次資料に対する一通りの知識が必要です。膨大な量で多領域にわたる文献情報を探し出すにはそれ相応の検索技術が要求される時代になってきている訳です。

本書に解説されている二次資料は、医学及びその関連領域における代表的な索引、抄録誌です。各誌には内容の説明と、その応用として問題練習を加え、理解し易いように工夫してみました。必要に応じて本書を繙き、効果的な文献調査の技術を収得して頂きたいと思います。

1980年4月1日

東京女子医科大学図書館長
石 井 妙 子

目 次

序 文

文献調査と二次資料	1
-----------------	---

索引誌

Index Medicus	5
---------------------	---

Science Citation Index	1 2
------------------------------	-----

Current Contents	1 9
------------------------	-----

国内医学雑誌記事索引	2 4
------------------	-----

抄録誌

Excerpta Medica	2 7
-----------------------	-----

Chemical Abstracts	3 3
--------------------------	-----

Biological Abstracts	4 6
----------------------------	-----

医学中央雑誌	5 5
--------------	-----

問題練習	5 9
------------	-----

コンピュータによる文献調査	7 2
---------------------	-----

図書館受入れ中の二次資料リスト	8 3
-----------------------	-----

文献調査と二次資料

図書館で所蔵する文献資料を、大別して単行本、雑誌、参考図書、二次資料の4つに分けて考えることが出来ます。単行本とは、ある領域での研究が一応のレベルにまで達し、その内容が一般的に認められた場合、一冊の本としてまとめられ刊行されるものです。その典型が教科書ですが、特定のテーマで、高い研究レベルのところで一冊の本にまとめる専門書と言われるものもあります。それに対して雑誌文献とは、研究者の創意による理論、観察された事実を論文にまとめたもので、その典型は原著論文と言われるものです。しかし、現在では特に商業雑誌に多く出る特集記事のように、単行本とさして変りない使われ方をしているものもあります。その他に症例報告、症例検討記事のようなレポート形式のものもあります。こう見てくると、雑誌論文には、研究成果の最先端をゆく原著論文と、研究者同士の情報交換を主旨としたものがあると言えます。次に参考図書ですがこれは、辞典、地図、データブック等、必要なところだけを見るもので、通覧する必要のない本を指します。二次資料については後述しますので、ここでは省略します。

以上に述べた図書館資料の中で、このテキストが対象としているのは、雑誌論文を検索するために作られる二次文献（資料）というものの説明、使い方です。ここでは、その前段として、雑誌論文検索の必要性とか、二次資料についての説明をします。

文献調査とは

文献調査とは、雑誌論文を始めとする膨大な量の文献の中から、自分の必要とする文献を見つけ出すことを言います。しかし、このようなことはあらかじめ定義するまでもなく、日常誰もが無意識のうちにやっている作業のことで、それを羅列しますと次のようなことになります。

- 仲間あるいは先輩から教えてもらう
- 文献から孫引きしてくる
- 図書館で雑誌を通覧する
- 二次資料を利用する

普段、無意識のうちにやっていることを、文献調査という視点に立って見直してみると以上のような項目（作業）があるということです。そして、この作業は医師としての生涯教育にとって、あるいは研究者として、その全研究過程の始めから終わりまで必要なことです。

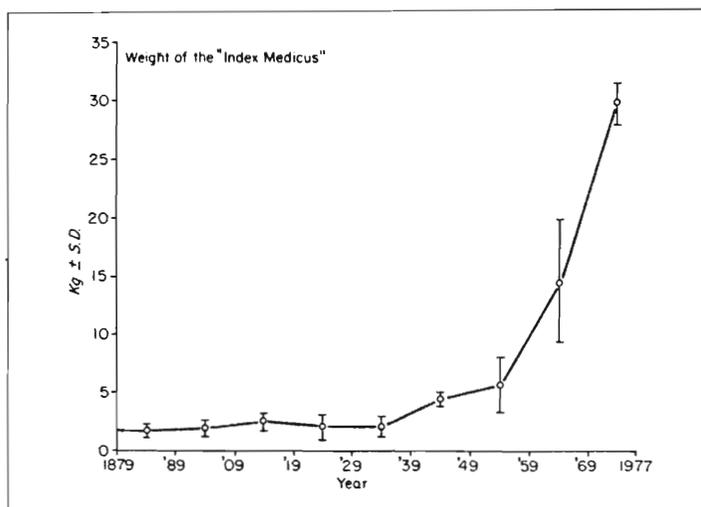
上にあげました各項目のうち、二次資料の利用を除いては、きわめて個人的な作業で、且つ自然に身に付いてくることで、誰かに教わるということは必要のないことでしょう。従いまして、以下文献調査と言う場合は二次資料を利用する調査を指すことにします。何故ならば、文献の量が多くなるにつれて、二次資料それ自体も複雑になってきて、何の知識も無いままにそれを使いこなすという事は不可能になってきているからです。

当然のことながら、二次資料を使うということ自体が文献調査の一種であり、以下各章に渡ってその使い方を説明します。いずれの二次資料も件名標目、分類、各種索引等を工夫して利用者に適切な文献が検索出来るようにしてあります。しかし、それはあくまでも医学、生物学、化学の専門家向けに作られたものであり、最終的に読む、読まないの決定をするのは利用者自身であることを自覚しておかなければいけません。

何故．文献調査が必要か

換言すれば、何故二次資料が必要なのか、ということになります。雑誌の通覧や、文献からの孫引き等からでは不十分である、ということをも、“情報の洪

図 1. Index Medicus の重さ (10 年毎の平均)



(D.T.Durack)

水”，“網羅的情報収集”の二点から説明します。

情報の洪水（Information Explosion）：現在あるような形で雑誌が発行されるようになったのは，1665年に創刊された *Philosophical Transactions of the Royal Society (of London)* が最初であると言われています。それ以来，雑誌の発行点数は増加の一途を辿り，現在では自然科学領域だけでも世界で約30,000種の雑誌が発行されていると言われています。また，雑誌発行の増加について面白い測定をした人がいます（図1）。Index Medicusの冊子体年間累積版を1879年の創刊時から1977年まで，およそ100年分を重量で測ってみました。それによると，最初のころは，2Kg程度しかなかったものが，最後には30Kgにもなったそうです。それだけ文献の量が増えている，ということです。そういう状況ですから，文献調査の方法も当然変わってきます。一人一人が実際手にとって見ることの出来る雑誌の数は限りがありますし，図書館と言えども関係する雑誌の全部を受入れることは出来ません。そこで現物を手にしなくても文献調査が出来るように考え出されたのが二次資料なのです。

網羅的情報収集：文献調査には，二，三の関連する論文を見つければよい，と言う場合もありますが，その目的によっては公表された論文であれば，一つの落こぼれもなく全部収集しなければならないこともあります。例えばオリジナルな研究をしようとする場合，誰かが既に同じことをしていて，その成果が公表されていれば意味がなくなるからです。

網羅的に収集するということは，即ち関連する雑誌全部に目を通さなければいけないこととなります。そのようなことの出来ないことは前述した通りですが，孫引きを重ねてゆく，という手法でもかなりの文献が収集出来ます。しかし，この方法の欠点はある論文の参考文献としてリストされるかどうかは著者の判断に拠っている訳で，網羅的に収集したいという時の方法には限界があります。そこで論文の内容には関係なく全部収録することを目的としている二次資料ならば関連する文献を網羅的に収集したい場合の文献調査に適していると言えます。

一次資料

二次資料に対して一次資料あるいは一次文献という用語があります。一次資料の定義を正しくしようと思えば一冊の本が出来るくらいの説明が必要ですが，ここでは雑誌に掲載される論文を考えて頂ければよいと思います。ただ，雑誌論文と言ってもその形にはいろいろなものがあり，文献調査の際にもそれを知

っておくと便利なおことがあるので項目だけを上げておきます。

原著論文 (original article)

総 説 (review)

予稿集・会議録 (preprint, proceedings)

症例報告 (case report)

解説記事 (treatise)

以上の一次文献のうちのどれを必要としているのかをはっきり頭に入れておくと、更に上手な文献調査が出来るでしょう。

二次資料

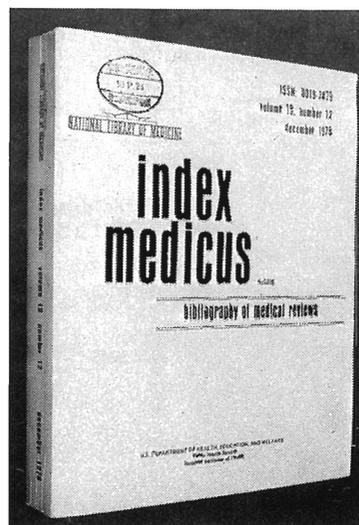
さて、これまで何度となく二次資料という用語を使ってきましたので、およそのことは分って頂けたと思いますが、あらためて説明しますと、一次文献を検索するための資料を二次資料と言います。その機能を図式的に説明しますと、ある単行本の本文に相当するのが世界中の雑誌論文（一次文献）であり、後に付いている索引が二次資料と仮定できるでしょう。ただ、本文に相当する雑誌論文の量があまりにも膨大な量になってきており、そして現に増えつづけておりますので、その索引である二次資料もかなり複雑な構成となってきました。本テキストを媒介に二次資料に対する一通りの知識を持つて頂きたいと思います。



索引誌

Index Medicus

Index Medicus (IM) は医学・生物学分野における最も総括的で定評のある索引誌です。1年間に収録される文献数は20数万件にのぼり、その収録対象はアメリカを始めとする英語圏の国々を中心に世界75ヶ国に渡っています。収録対象雑誌を約850誌からスタートした本誌の刊行は、現在までほぼ100年の伝統をもち、1964年からは機械検索用につくられたMEDLARS (Medical Literature Analysis and Retrieval System) というシステムから冊子体として刊行されています。医学論文、レポート、臨床知見などを読み、あるいは書く必要が生じた場合には是非なくてはならない資料です。



創刊年(誌名変遷一図2) 1879年

発行所 米国国立医学図書館(National Library of Medicine-NLM),
Bethesda, USA

発行形態 Index Medicus(IM)月刊

Medical Subject Headings(MeSH): IM1月号のpart2と
して刊行される。

List of Journals Indexed in Index Medicus

Cumulative Index Medicus(CIM): IMの1年間の累積版

収録誌数 2562誌(1979年) [本邦誌95誌を含む]

Time lag 3ヶ月~6ヶ月

- | | |
|-------|-------|
| ③ 雑誌名 | ⑥ 頁数 |
| ④ 巻数 | ⑦ 発行月 |
| ⑤ 号数 | ⑧ 発行年 |

従って、この索引で必要とする文献を見つけましたら、上記各項目（書誌的事項）を頼りに図書館で、あるいは各種雑誌所蔵目録を使って論文（文献）そのものを探し出さなければいけません。

では、Subject Section（図3）の使い方に入ります。Subject Sectionとはアルファベット順に並んでいる件名標目の下に、その件名（主題）に合った論文が並んでいるもので、多くは副標目によってその中が更に細分排列されています。排列の順序は雑誌名のアルファベット順になっていますが、後段になると〔 〕のついた文献が並んでいます。これは英語以外の言語で書かれた論文を意味し、その言語表示は最後に（ ）で示されています。例えば日本語の文献ならば（Jpn）、ドイツ語ならば（Ger）というようになっていきます。いま、心臓疾患の外科的治療に関するドイツ語の文献を読みたいと思った時、まず HEART DISEASES という件名標目を見つけ出し、次にその中の副標目 surgery の下で〔 〕の論文で言語表示（Ger）のものを探します。最終的にどの論文を読むかは、論題を読んで判断しなくてははいけません。

さて、ここで難しいのは今例に上げた HEART DISEASES という用語、即ち Heading（件名標目）を適切に見つけ出すことです。この作業がうまくいかなければ、決して必要とする文献を上手に検索することは出来ません。そこで、順序として Subject Section（主題索引）を開く前に適切な件名標目を見

図3 Subject Section

HEART FUNCTION TESTS

Direct assessment of cardiac function. Hamer J.
Br J Clin Pharmacol 6(1):7-13, Jul 78

[Invasive procedures in cardiology: a necessary evil
(editorial)] Krémer R. Acta Cardiol (Brux) 33(1):1-4, 1978
(Fre)

INSTRUMENTATION

A video processor to facilitate computer calculation of
pressure-volume indices from left ventriculograms. Conely
J, et al. Phys Med Biol 23(3):503-7, May 78

METHODS

Noninvasive assessment of cardiac dysfunction in the cancer
patient. Gottdiener JS. Cancer Treat Rep 62(6):949-53, Jun
78

[Evaluation of the test with frequent atrial stimulation in the
sinoatrial node insufficiency syndrome] Grigorov SS, et
al. Ter Arkh 50(5):19-23, 1978 (Eng. Abstr.) (Rus)

Ultrastructural comparison between skeletal
cardiac rhabdomyomas. Silverman JF, et
42(1):189-93, Jul 78

Presence of satellite cells in a cardiac rhabdom
AA, et al. Histopathology 2(3):215-23, May

HEART RATE

Electrodermal and heart-rate measurements in
partially remitted schizophrenic patients. Tarr
Acta Psychiatr Scand 57(5):369-76, May 78

An assessment of continuous fetal heart rate in
labor. A randomized trial. Kelso IM, et al.
Am J Obstet Gynecol 131(5):526-32, 1 Jul 7

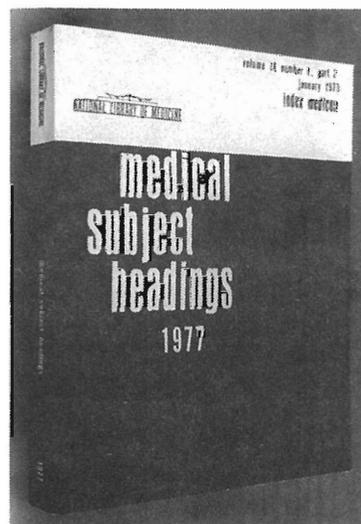
Different patterns of autonomic heart rate co
hypoxia in fetal and newborn lambs. Walker
Ann Rech Vet 8(4):486, 1977

The impact of stress experience on heart ra
performance in the presence of a novel stre
G, et al. Biol Psychol 6(3):193-201, Apr 78

Classical conditioning of heart rate in one

つけるために、MeSH(Medical Subject Headings)という資料を使います。

これは、IM 1月号の part 2として毎年刊行されているもので、構成は件名標目のアルファベット・リストとカテゴリー・リストから成っています。件名標目には単語ばかりでなく、複合語や中には句のものもあります。例えば、HEART INJURIES, HEART SEPTAL DEFECT, PREGNANCY IN DIABETES というものです。また LEUKEMIA, LYMPHOCYTIC のように転置された形のものもあるのでアルファベット・リスト



を引く場合には、いろいろな形、用語を想定して探さなければなりません。

また件名標目とは統制された語のことを言いますが、統制とは、同義語は一語にまとめる、特殊な用語はその上位概念の広い意味の語に包括する、という意味です。例えば Cancer とか Tumor という癌を表わす語は NEOPLASMS という同義語にまとめています。これらの関係は図4に示す通り各種の参照によって案内されていますが、必ずしも十分ではありません。そこでアルファベット・リストで適当な語が見付からなかった場合や見付けても意味内容がはっきりしない場合にカテゴリー・リストを使います。このリストは件名標目を意味内容別に14のカテゴリーに分け、それぞれを更にサブカテゴリーに細分してリストにしたものです。これによって関連ある意味内容の件名標目が一ヶ所に集められ、字下りによってその上位概念、下位概念の関係が分るようになっています。

以上、アルファベット・リストとカテゴリー・リストの両方を使って、これから検索しようとする主題に最も合致した件名標目を見付け、本体の Subject Section (主題索引)を引かなければなりません。最後にもう一度確認しておきたいことはIMの主題索引に採用されている件名標目のリストがMeSHであり、逆にMeSHに無い語からはIMは引けません。ですからMeSHから適切な語を見付け出すことが上手なIM利用のポイントになります。

次に Author Section (著者名索引) (図7)の利用を説明します。これは収録された論文の第一著者のアルファベット順にリストしたものです。完全な書誌的事項の記入は第一著者の下にのみあり、共著者からは第一著者へ参照が

付いています。また先に述べました英語以外の論文（〔〕付）は Subject Section のところではすべて英訳された論題が載っていましたが、ここでは原則として原語で表示されています。ただ、例外として日本語、韓国語、アラビア語などは Subject Section のところと同じく英訳されたものが載っています。

図 4 アルファベット・リスト

HEART, MECHANICAL E7.858.82.458 see related CARDIOPULMONARY BYPASS OXYGENATORS X HEART-LUNG MACHINE XR CARDIOPULMONARY BYPASS	HEAT EXHAUSTION C21.866.486+
HEART MITOCHONDRIA see MITOCHONDRIA, HEART	HEAT LOSS see BODY TEMPERATURE REGULATION
HEART MURMURS see under HEART AUSCULTATION	HEAT PRODUCTION see BODY TEMPERATURE REGULATION
HEART NEOPLASMS C4.588.894.309	HEATING G3.230.150.300
	HEAVY CHAIN DISEASE C16.278.147.400
	WATER POLLUTION, THERMAL

図 5 カテゴリー・リスト

CARDIOVASCULAR DISEASES	C14
HEART DISEASES	C14.280
ARRHYTHMIA	C14.280.67
ARRHYTHMIA, SINUS	C14.280.67.93
ASYSTOLE •	C14.280.67.146
AURICULAR FIBRILLATION	C14.280.67.198
AURICULAR FLUTTER	C14.280.67.248
BRADYCARDIA	C14.280.67.319
EXTRASYSTOLE	C14.280.67.470
HEART BLOCK	C14.280.67.558
ADAMS-STOKES SYNDROME	C14.280.67.558.137
BUNDLE-BRANCH BLOCK	C14.280.67.558.323
SINOATRIAL BLOCK •	C14.280.67.558.750
WOLFF-PARKINSON-WHITE SYNDROME	C14.280.67.558.865
TACHYCARDIA	C14.280.67.845
TACHYCARDIA, PAROXYSMAL	C14.280.67.845.695
VENTRICULAR FIBRILLATION	C14.280.67.932
CARCINOID HEART DISEASE •	C14.280.129
CARDIAC TAMPONADE	C14.280.155

MEDICAL SUBJECT HEADINGS

Categories and Subcategories

A Anatomical Terms

A1	Body regions	359
A2	Musculoskeletal system	361
A3	Digestive system	363
A4	Respiratory system	364
A5	Urogenital system	365
A6	Endocrine system	366
A7	Cardiovascular system	367
A8	Nervous system	369
A9	Sense organs	374
A10	Tissue types	375
A11	Cells	377
A12	Fluids and secretions	380
A13	Animal terms	381
A14	Mouth and teeth	382
A15	Hemic and lymphatic systems	383
A16	Embryonic structures	385

B Organisms

B1	Invertebrates	386
B2	Vertebrates	391
B3	Bacteria	394
B4	Viruses	399
B5	Plants, lower	404
B6	Plants	406

C Diseases

C1	Bacterial and fungal diseases	408
C2	Virus diseases	412
C3	Parasitic diseases	415
C4	Neoplasms	417
C5	Musculoskeletal diseases	424
C6	Digestive system diseases	428
C7	Mouth and tooth diseases	432
C8	Respiratory tract diseases	434
C9	Otorhinolaryngologic diseases	437
C10	Nervous system diseases	438
C11	Eye diseases	444
C12	Urologic and male genital diseases	446
C13	Gynecologic and obstetrical diseases	449
C14	Cardiovascular diseases	452
C15	Hemic and lymphatic diseases	455
C16	Neonatal diseases and abnormalities	458
C17	Skin diseases	461
C18	Nutritional and metabolic diseases	464
C19	Endocrine diseases	468
C20	Immunologic diseases	470
C21	Injury, occupational diseases, poisoning	471
C22	Animal diseases	475
C23	Symptoms and general pathology	477

D Chemicals and Drugs

D1	Inorganic chemicals	483
D2	Organic chemicals	495
D3	Heterocyclic compounds	530
D4	Polycyclic compounds	549
D5	Environmental pollutants, pesticides	556
D6	Hormones, substitutes and antagonists	559
D7	Reproductive control agents	566
D8	Enzymes, coenzymes and enzyme inhibitors	568
D9	Carbohydrates and hypoglycemic agents	582
D10	Lipids and antilipemic agents	588
D11	Growth substances, pigments and vitamins	592
D12	Amino acids, peptides and proteins	595
D13	Nucleosides and nucleotides	607
D14	Central nervous system depressants	613
D15	Central nervous system agents	618
D16	Autonomic drugs	621
D17	Neuromuscular agents	626
D18	Cardiovascular agents	627
D19	Hematologic, gastric and renal agents	630
D20	Anti-infective agents	634
D21	Antiparasitic agents	641
D22	Antineoplastics, immunosuppressives	643
D23	Antiemetics, antihistaminics	646
D24	Immunologic and biologic factors	648
D25	Biomedical and dental materials	654
D26	Miscellaneous drugs and agents	656

E Analytical, Diagnostic and Therapeutic Technics and Equipment

E1	Diagnosis	666
E2	Therapeutics	673
E3	Anesthesia and analgesia	676
E4	Surgery, operative	677
E5	Miscellaneous technics	681
E6	Dentistry	686
E7	Equipment and supplies	689

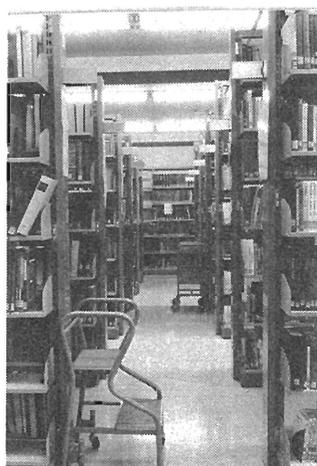
F Psychiatry and Psychology

F1	Behavior and behavior mechanisms	691
F2	Psychological processes and principles	696
F3	Behavioral and mental disorders	700
F4	Disciplines, tests, therapy, services	705

図7 Author Section

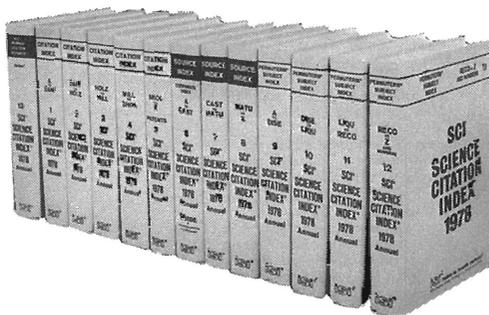
<p>Rukosuev VS, Kapinus LN: Immunomorfologicheskii metod issledovaniia s metkoi antitel peroksidazoi. Arkh Patol 41(5):64-7, 1979 (Eng. Abstr.) (Rus)</p> <p>Rulon K, Talmage DW: Enhancement of the primary cytotoxic response to membrane by a lymphokine costimulator. Proc Natl Acad Sci USA 76(4):1994-7, Apr 79</p> <p>Ruma TA, Mintz P, Davey FR, Stuart M, Nelson DA: Comparison of platelet glass bead retention techniques in patients with clinical bleeding disorders. Ann Clin Lab Sci 9(2):173-8, Mar-Apr 79</p> <p>Rumack BH see Herson VC</p> <p>Rumawas W, Ressang AA: The technique of full thickness skin transplantation in cattle and the effect of anti-bovine lymphocyte serum on graft survival. Zentralbl Veterinaermed [A] 26A(3):231-8, Apr 79</p> <p>Rumbaugh GE, Ardans AA, Ginno D, Trommershausen-Smith A: Identification and treatment of colostrum-deficient foals.</p>	<p>Flavor-illness aversions: potentiation of odor by taste in rats. Behav Neural Biol 25(1):1-17, Jan 79</p> <p>Rusnak IK see Iarmol'chuk GM</p> <p>Rusnáková S see Sýkora P</p> <p>Rusova TV see Pupyshv AB</p> <p>Russell CJ, Elwood RK, Kinney C, McDevitt DG: Comparison of plasma theophylline concentrations achieved with a microcrystalline formulation and a sustained release preparation of theophylline [proceedings] Br J Clin Pharmacol 7(4):425P, Apr 79</p> <p>Russell D, Veger T, Buaes UB, Efskind PS: Epileptic seizures precipitated by atenolol. J Neurol Neurosurg Psychiatry 42(5):484, May 79</p> <p>Russell DA, Worth RM, Jano B, Fasal P, Shepard CC: Acedapsona in the prevention of leprosy: field trial in three high prevalence villages in Micronesia. Am J Trop Med Hyg 28(3):559-63, May 79</p> <p>Russell DA, Castro GA: Physiological characterization of a</p>
--	--

最後に I M の付録として List of Journals Indexed in Index Medicus を紹介します。これは I M 収録雑誌リストですが、雑誌名の略名もついておりますので利用すると便利です。この略名の方法は国際統一規格に沿って行われているので、外国雑誌に投稿する場合など、これを参考にすると間違いがありません。その他に発行国別、主題別リストも付いています。



Science Citation Index

Science Citation Index (S C I) は、引用索引方式を採用したユニークな索引誌です。「何という文献（既知のもの）が何という論文によって引用されたか」が、わかるように編集されています。



論文の作成に当り使用した引用文献である以上、その研究主題に関連があるとの前提に立って、既知の文献から主題に関連のある文献をイモづる式に遡ることが可能です。

自然科学から社会科学にいたる科学全域に及ぶ世界の代表的な専門誌を対象にしており、検索方法も単純なので、広く研究者に利用されています。

- 創刊年 1963年（1961年版）
- 発行所 Institute for Science Information, Inc (ISI)
- 収録誌数 2600誌，47ヶ国に及ぶ，医学を含む様々な科学，応用科学，工学や技術など100以上の分野から収録
- 刊行頻度 年6回，最終版が年刊累積版
- Time lag 2～5ヶ月
- 構成 3部門からなる
- (1) Source Index (情報源索引または著者索引と同じ)
 - (2) Citation Index (引用索引)
 - (3) Permuterm Subject Index (廻転式キーワード索引)

検索の手順

SCIの特徴は、文献の書誌的事項のみから関連文献を見い出せるため、調査のテーマについて、特別な知識を必要としないことです。索引の使い方もわかりやすく、Permuterm Subject Indexを除いて、著者名から引けるようになっていきます。（Permuterm Subject Indexは、論題中のキーワードがわかれば使うことができます）

調査分野の文献をいくつか持っている場合：Citation Indexにより、既知文献の著者と同一の著者の他の文献を見い出すことができます。同時にそれら

の文献を誰が引用しているかがわかります。論文の引用のされ具合が示されるので、被引用文献の重要性の判断の材料にもなり得るわけです。

個々の引用文献の論題などの詳しい書誌的記述は Source Index で確認します。見つけた関連文献を基にして、同じことを繰り返していくならば、数多くの文献を得ることが可能になります。

調査分野のテーマの方から(または、書誌的記述が不明で、著者名や論題がわからない場合)：キーワードを考えます。Permuterm Subject Index を利用するわけですが、これは論題からキーワードが抽出されています。規制された用語が使われていなくとも、一種の件名索引と見なして、キーワードから引きます。Permuterm Subject Index を引くことによって、著者名がわかります。Source Index を介せば、論題など他の書誌的記述を得ることが出来るでしょう。

次に、これら3つの索引によって得られた情報の関係を示してみました。(図8) 例 Kirks, D R の書いた最近の論文の引用文献の中に、Hofmann, A F の論文がありました(Hofmann は胆汁酸に関していろいろ書いています)

Citation Index の HOFMANN AF を見ると、Hofmann の他の被引用文献がわかります。たとえば、1962年、Federation Proceedings 21巻43ページに発表した論文を Sklan, D が1979年に引用しているのが見られます。被引用文献の数や引用者数によって、ある著者がどれだけ引用されるかわかります。中にはかなり古い文献も出てきます。

次に胆汁酸に関して、最近 Hofmann が発表しているか、Permuterm Subject Index で調べてみましょう。

論題から「胆汁酸(Bile acids)」がキーワードとして抽出されたと見て、これをさがす作業をします。Co-Term(限定語)で意味を補足して考えます。

このようにして、調査主題に関して著者名、論文名、キーワードのいづれかがわかれば、それを手がかりにして、関連文献を発見することが出来ます。

索引の概要

Source Index には、約2600の Source Journal について、一定期間に索引された、あらゆる文献の完全な書誌的記述が掲載されています。配列は著

図 8 Kirks, DRの論文 (American Journal of
Roentgenology 133(3):383-388 '79)

383

John Caffey Award Lithiasis Due to Interruption of the Enterohepatic Circulation of Bile Salts

Donald R. Kirks¹ Bile salts are formed from cholesterol and conjugated in the liver, excreted via the biliary system into the duodenum, reabsorbed in the ileum, stored temporarily in the hepatic bile salt pool, and reexcreted into the biliary system. This normal enterohepatic circulation of bile salts is both efficient and rapid. Interruption of the enterohepatic

REFERENCES

1. Wheeler HO: Biliary formation and physiology of the biliary tract, in *Gastrointestinal Disease*, edited by Sleisenger MH, Fordtran JS, Philadelphia, Saunders, 1978, pp 1279-1284
2. Tyor MP, Garbutt JT, Lack L: Metabolism and transport of bile salts in the intestine. *Am J Med* 51:614-626, 1971
3. Hofmann AF: The enterohepatic circulation of bile acids, in *Gastrointestinal Disease*, edited by Sleisenger MH, Fordtran JS, Philadelphia, Saunders, 1978, pp 92-107
4. Dowling RH, Bell GD, White J: Lithogenic bile in patients with ileal dysfunction. *Gut* 13:415-420, 1972

← 引用文献の中に Hofmann,AFの論文が紹介されている

Source Index '79 巻4 ← 引用文献の書誌的記述がわかる

KIRKS DR			
LITHIASIS DUE TO INTERRUPTION OF THE ENTEROHEPATIC CIRCULATION OF BILE-SALTS			
AM J ROENTG	133(3):383-388	79	25R
CHILDRENS MED CTR, DEPT RADIOL, DALLAS, TX		75235	

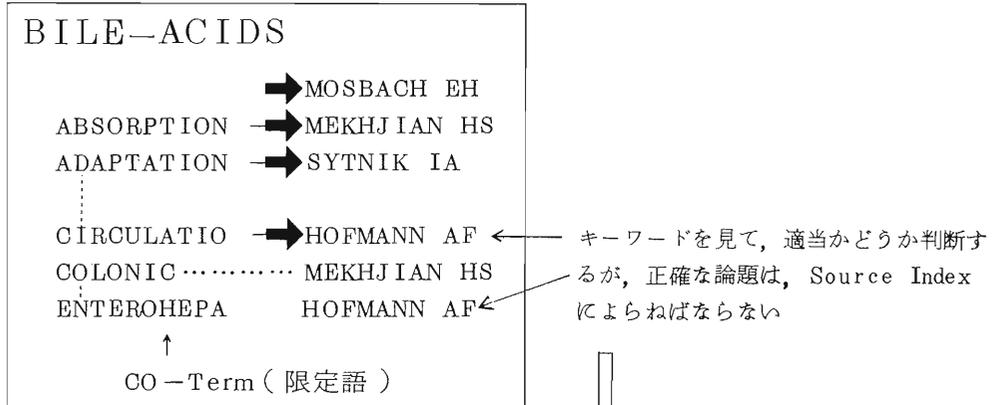
Citation Index '79 巻4

HOFMANN AF				← 被引用者
61	ENZYMES LIPID METABO	159		
	SACQUET E ANN BIOL AN	19	915	79
62	FEDERATION PROC	21	43	79
	SKLAN D POULTRY SCI	58	885	79
78	GASTROINTESTINAL DIS	92		
	KIRKS DR AM J ROENTG	133	383	79
	引用者	引用文献	巻	ページ
			↑	↑

} 被引用文献

者のABC順になっており、著者索引と見なすことも出来ます。(図9)

索引の一部として著者の所属する機関名の索引, Corporate Index があります。毎年一回, Guide & Lists of Source Publications が出されます。



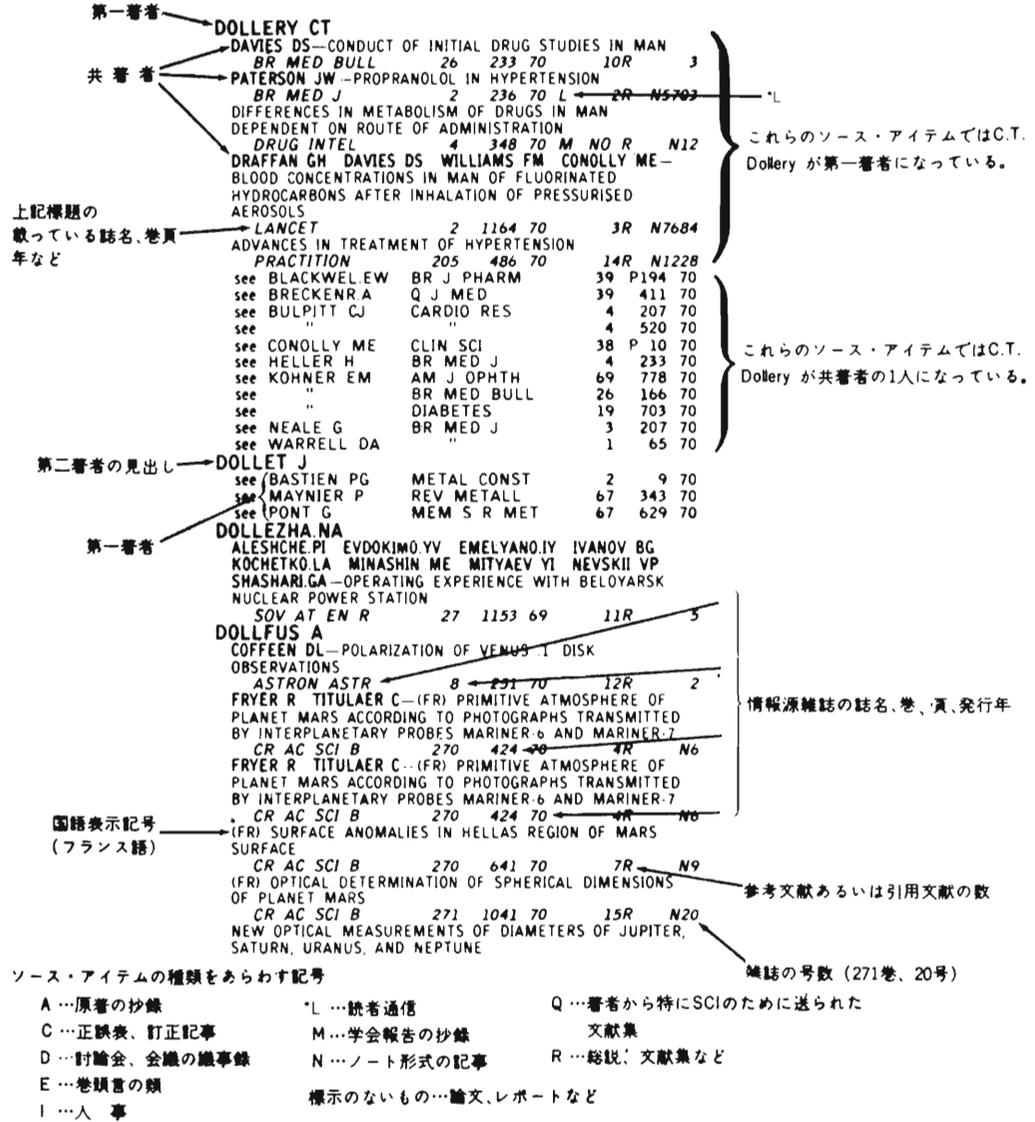
Source Index '79 №4

HOFMANN AF	
ENTEROHEPATIC CIRCULATIONS OF BILE-ACIDS IN MAN	
MATURATION OF CONCEPTS	
BK # 08669 / HEPAT RES C 4:89-105	79 50R
UNIV CALIF SAN DIEGO HOSP, DEPT MED, SAN DIEGO, CA	
92103, USA	

Citation Index とは、原著論文、レポート、特許、国際会議録などの紙上発表された情報が、他のどんな雑誌 (Source Journal の範囲内) のどの記事の中に引用されているかを示す索引で、S C I の中でもっとも特徴のあるものです。(図10)

引用された著者名から引きます。引用者名、引用文献名はわかりますが、引用文献の論題までは、載ってないので、Source Index で補うことになります。この索引の一部として、Patent Citation Index があります。

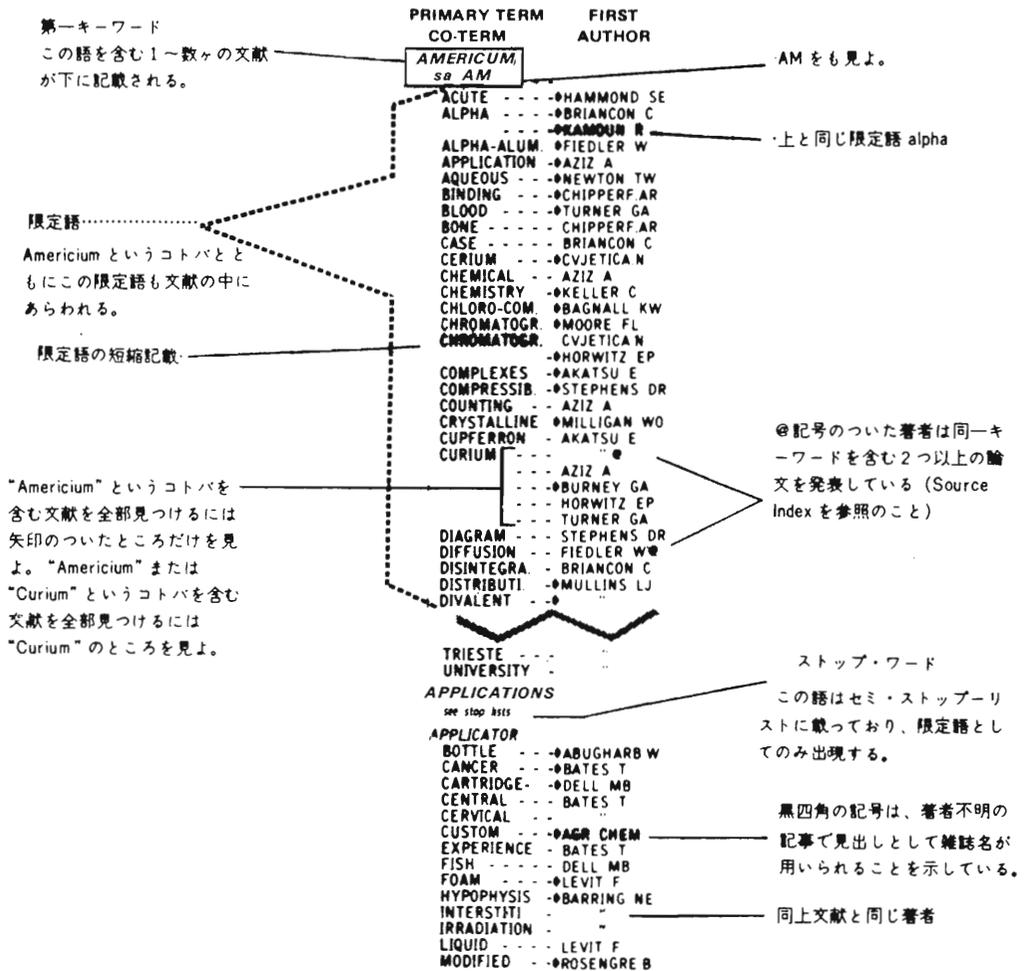
図9 Source Index



Permuterm Subject Index は、論題から、キーワードを選択、その A B C 順見出しの下に、論文の著者名を記したものです。(図12)

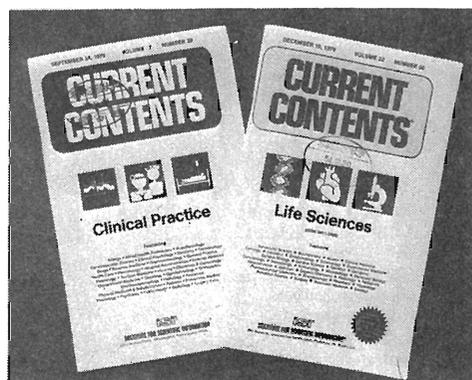
キーワードは、Primary Term (主キーワード) と Co-Term (限定語) の組み合わせからなり、限定語も多くは見出し語になっています。自然語による索引方法で、特別な件名標目表はないので、用語は見つけやすいでしょう。詳しい書誌的記述は、Source Index に頼らねばなりません。

図12 Permuterm Subject Index



Current Contents

最新の雑誌の目次，ページだけを集めて作られた二次資料があります。これは Current Contents(CC) と呼われ，各々の雑誌の Contents(目次) ページを写真製版して作成されたものです。速報性が重んじられ，Time lag が短かく，雑誌によっては日本に到着する前に Contents を知ることができます。他の抄録誌や索引誌で検索することのできない最新文献のチェックに重要な働きをしています。



創刊年	1958年
発行所	Institute for Scientific Information, Inc (ISI)
収録誌数	CC/Life Science—1,040誌 CC/Practice of medical & Allied Health Science—730誌
刊行頻度	週間(Weekly)
Time lag	3～4週間

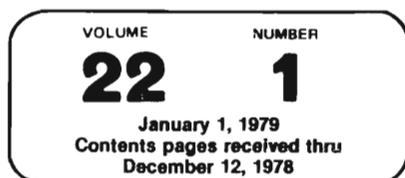
構成及びその使い方

CCは Science & Technology の分野がさらに6部門に分かれていて，当館では6部門のうち Life Science (CC/LS) と Clinical Practice(CC/CP) の2部門を所蔵しています。

その構成は，収録雑誌のリスト，各雑誌の Contents, Weekly Subject Index, Author Address Directory から成っています。

収録雑誌リストには毎号120誌程度の雑誌が載っています。(図13) CCは毎週発行されているため，各号に全ての雑誌が載っていないのはいりまでもありません。年間を通して収録されている雑誌を知るには，年3回掲載されている“Triannual Cumulative Index & Publishers Address List”を参照して下さい。

図13 収載雑誌のリスト



Not all journals covered by *Current Contents** are published weekly. Therefore, in any given issue your favorite journal may not be listed. However, it will be included as often as it is issued. For the complete list of journals and non-journal series covered, see issue #46, November 13, 1978. For the latest Publisher Address Directory, see issue #40, October 2, 1978.

In This Issue

Journal Coverage Changes	4	Microbiology and Cell Biology	108
Current Comments*	5	Biochemistry	114
Citation Classics	13	Chemistry	127
ISI® Press Digest	15	Pharmacology	140
Current Book Contents*	21	Neurosciences and Behavior	142
Multidisciplinary	29	Animal and Plant Science	146
Clinical Medicine	41	Weekly Subject Index	151
Experimental Biology & Medicine	92	Author Address Directory	186
Molecular Biology and Genetics	106		

A GRAEFES ARCH KLIN EXP OPHTH,208 (1-3).....	97	CLIN PHARMACOKINET,3 (6)	51
ACTA DERMATO-VENEREOL,58 (1978)S80	64	COLLECT CZECH CHEM COMMUN,43 (11).....	132
ACTA DERMATO-VENEREOL,58 (5).....	64	CRC CRIT REV BIOCHEM,5 (4).....	122
ACTA MED OKAYAMA,32 (5).....	100	CRC CRIT REV MICROBIOL,6 (3).....	110
ACTA OPHTHALMOL,56 (6).....	67	CURR SCI INDIA,47 (22).....	35
ACTA OTO-LARYNGOL,86 (5-6).....	82	CURR THER RES,24 (7).....	80
ACTA OTO-LARYNGOL,197&S358	82	DRUG COSMET IND,123 (5).....	141
ACTA PHYSIOL LAT AMER,27 (5).....	98	EARLY HUM DEV,2 (4).....	105
ACTA RADOL DIAGN,19 (4).....	75	ENVIRON RES,17 (2).....	104
AGR BIOL CHEM TOKYO,42 (11).....	125	EXP CELL RES,116 (2).....	111
AMER J CARDIOL,42 (5).....	47	EXP PARASITOL,46 (1).....	93
AMER J DIS CHILD,132 (11).....	85	EXPERIENTIA,34 (11).....	36
AMER J EPIDEMIOLOG,108 (5).....	68	FERT STERIL,30 (5).....	48
AMER J OBSTET GYNECOL,132 (6).....	66	FORTSCHR ROENTGENSTRAHL NUKL,129 (5).....	43
AMER J OPHTHALMOL,86 (5).....	84	FRESENIUS Z ANAL CHEM,292 (5).....	139
AMER J PHYS ANTHROPOL,50 (1).....	74	GASTROEN CLIN BIOL,2 (10).....	51
ANAESTHESIA,33 (10).....	70	GENE,4 (2).....	108
ANIM PROD,27 (OCT)P2	150	GUT,19 (10).....	61
ANN ALLERGY,41 (5).....	45	HISTOCHEM,110 (6).....	121
ANN HUM BIOL,5 (6).....	92	HOPPE-SEYLER'S Z PHYSIOL CHEM,359 (11).....	116
ANN MICROBIOL-INST PASTEUR,8129 (3).....	108	HUM BIOL,50 (3).....	105
ANN PHARM FR,36 (7-8).....	141	INT J NEUROSCI,8 (3).....	143
ANN RHEUM DIS,37 (5).....	65	J ALLERG CLIN IMMUNOL,62 (5).....	64
※ ANN SURG,188 (5).....	86	J AMER VET MED ASS,173 (10).....	148
ANN TROP MED PARASITOL,72 (6).....	88	J AUDIOPHON MED,1 (4).....	72
ARCH DERMATOL,114 (11).....	89	J BONE JOINT SURG-BRIT VOL,60 (4).....	46
ARCH GEN PSYCHIAT,35 (11).....	71	J CHEM SOC PERKIN TRANS,1978 (11).....	130
ARCH GESCHWULSTLEHRE,148 (5).....	103	J CHIM PHYS PHYS-CHEM BIOL,75 (9).....	134
ARCH OHREN-NASEN-KEHLKOPFH,221 (3).....	80	J CHIN CHEM SOC,25 (3).....	138
ARCH OPHTHALMOL,96 (11).....	81	J COLLOID INTERFACE SCI,67 (2).....	135
ARCH PSYCHIAT NERVENKR,226 (2).....	60	J COMP NEUROL,182 (4)P1	144
ARZNEIM-FORSCH-DRUG RES,28 (10B).....	142	J DENT RES,57 (9-10).....	44
ATHEROSCLEROSIS,31 (3).....	98	J INVEST DERMATOL,71 (5).....	83
BASIC RES CARDIOL,73 (5).....	100	J MED VIROL,3 (1).....	69
BIOCHEM BIOPHYS RES COMMUN,85 (1).....	119	J NERV MENT DIS,166 (11).....	77
BIOCHEM J,176 (2).....	123	J NEUROSURG,49 (6).....	91
BIOCHEM PHARMACOL,27 (22).....	140	J PEDIAT,93 (6).....	74
BIOCHEM PHYSIOL PT LAM,173 (5).....	148	J REPROD FERT,54 (2).....	101
BIOCHIM BIOPHYS ACTA,544 (2).....	115	J STEROID BIOCHEM,9 (11).....	118
BIONORG CHEM,9 (5).....	126	JPN HEART J,19 (5).....	79
BIOL CELL,33 (1).....	109	JUSTUS LIEBIGS ANN CHEM,1978 (11).....	127
BIOL CYBERN,31 (1).....	142	KHIM GETEROTSIKL SOEDIN SSSR,1978 (11).....	128
BIOMED EXPRESS,29 (6).....	103	KLIN PADIAT,190 (6).....	72
BIOPHYS CHEM,8 (4).....	131	KLIN WOCHENSCHR,56 (21).....	86
BRIT J ANAESTH,50 (11).....	87	LANCET,2 (8102).....	63
BRIT J HAEMATOL,40 (4).....	90	LANGENBECK'S ARCH CHIR,347 (1).....	52
BRIT J NUTR,40 (3).....	149	MED BIOL,56 (4).....	105
BRIT J OBSTET GYNAECOL,85 (11).....	76	MED CLIN N AMER,62 (6).....	46
BRIT J OPHTHALMOL,62 (11).....	61	MED J AUSTRALIA,2 (8).....	41
BRIT J PSYCHOL,69 (NOV)P4	143	MED J AUSTRALIA,2 (9).....	41
BRIT J SURG,65 (11).....	65	MEDICINE,57 (6).....	85
BRIT MED J,2 (6152).....	49	MEMBRANE BIOCHEM,2 (1).....	114
BULL EXP BIOL MED-ENGL TR,85 (4).....	94	MICROBIOL IMMUNOL,22 (10).....	113
CAN J CHEM,56 (22).....	129	MICROBIOLOGY-ENGL TR,47 (2).....	112
CAN J NEUROL SCI,5 (4).....	67	MOL CELL ENDOCRINOL,12 (1).....	102
CAN J SURG,21 (6).....	62	MOL GEN GENET,165 (3).....	106
CLIN BIOCHEM,11 (5).....	124	MOL GEN GENET,166 (1).....	106
CLIN CHIM ACTA,90 (1).....	122	MOL GEN GENET,166 (2).....	107
CLIN ENDOCRINOL,9 (5).....	82	N ENGL J MED,299 (23).....	78

(continued)

※ Annals of Surgery の Vol.188 No5 の目次が 86 ページに掲載されている。

14 Subject Index & Contents

48 553 119 125	PROTEIN-L12 123 568	52 648 PSEUDO-CUSHIN G 74 965	PULMONARY 43 655 47 817 66 681 85 545 100 497 123 555	PYRIDOXINE 128 1549	83 2108 94 523 97 69	RADIOIODINE 74 978
PROSTAGLANDIN E1 64 467	PROTEIN-L7 123 569	PSEUDO-EXFOLIA TION 97 65	PULMONARY-ART ERY 74 1005	PYRIDOXAL-5'-PH OSPHATE 119 99	98 359 101 215	RADIOISOTOPE 23 105
PROSTAGLANDIN E2 63-1253	PROTEIN-NUCLEI C 131 281	PSEUDO-TUMOU RS 43 614	PULMONARY-HYP ERTENSION 47 817	PYRIDOXINE 139 400	103 393 113 338	RADIOLOGIC 27 139 75 599 634
PROSTAGLANDIN E2-INDUCED 118 1111	PROTEIN-SYNTHET INS 25 255	PSEUDO-CYST 74 950 85 652	PULMONARY-SYS TEMIC 47 810	PYRIDYLIDENE 138 131	116 1473 118 1033 1093	RADIOLOGICAL 43 588 614
PROSTAGLANDIN F 104 1452	31 1133	PSEUDO-VERTIC ULITIS 74 988		PYRIDYLINDOLE 128 1477	119 391 123 563 149 509	RADIOLYSIS 38 587
PROSTAGLANDIN F2-ALPHA 119 125	106 25 109 45 114 47 123 393 402	PSEUDOMONAS 112 161		PYRIMINOL-4-MET HAMES 128 1544	119 391 123 563 149 509	RADIOPERTCHN ETATE 23 73

FX472

ANNALS
of
SURGERY
Abstracts in English

VOL. 188 NO. 5 NOVEMBER 1978

Management of Penetrating Carotid Arterial Injury. <i>W.G. Liekweg, L.J. Greenfield</i>	587
Extrahepatic Biliary Obstruction by Metastatic Colon Carcinoma. <i>A.L. Warshaw, J.P. Welch</i>	593
Fungal Infections in Renal Transplant Recipients. <i>R.J. Howard, R.L. Simmons, J.S. Najarian</i>	598
Use of Stomach as an Esophageal Substitute. <i>H. Akiyama, H. Miyazono, M. Tsurumaru, C. Hashimoto, T. Kawamura</i>	606
Preclotting of Porous Arterial Prostheses. <i>S.G. Yates, A.A.B. Barrosda, K. Berger, L.G. Fernandez, S.J. Wood, E.A. Rittenhouse, C.C. Davis, P.B. Mansfield, L.R. Sauvage</i>	611
Fasting and Postprandial Serum Gastrin Levels in Infants with Congenital Hypertrophic Pyloric Stenosis. <i>F. Moazam, B.M. Rodgers, J.L. Talbert, J.E. Mcguigan</i>	623
Hyperbilirubinemia in Inflammatory Pancreatic Disease - Natural History and Management. <i>E.L. Bradley, A.A. Salam</i>	626
Halsted, William and Kocher, Theodor - Exquisite Friendship. <i>I.M. Rutkow</i>	630
Colonoscopy and Management of Polyps Containing Invasive Carcinoma. <i>T. Coutsofidis, M.V. Sivak, S.P. Benjamin, D. Jagelman</i>	638
Liac-Mesenteric-Atrial Shunt Procedure for Budd-Chiari Syndrome Complicated by Inferior Vena Caval Thrombosis. <i>J.E. Chapman, J.L. Ochsner</i>	642
Effect of Proximal Gastric Vagotomy on Feeding Stimulated Heidenhain Pouch Acid Secretion and Gastrin Release. <i>J.W. Harmon, H.H. Trout</i>	647
Pancreatic Pseudocyst - Operative Strategy. <i>C.F. Frey</i>	652
Preoperative Estimation of Run Off in Patients with Multiple Level Arterial Obstructions as a Guide to Partial Reconstructive Surgery. <i>I. Noer, K.H. Tonnesen, P. Sager</i>	663
Combination Chemotherapy Followed by Skin Grafts in Management of Locally Advanced Breast Cancer. <i>J.M. Noe, A. Lewin, L.E. Schnipper</i>	666
Alimentary Tract Duplications in Children. <i>R.J. Bower, W.K. Sieber, W.B. Kiesewetter</i>	669
Treatment of Caustic Injuries of Esophagus - 10 Year Experience. <i>M.M. Kirsh, A. Peterson, J.W. Brown, M.B. Orringer, F. Ritter, H. Sloan</i>	675
Clinicopathologic Study of 21 Cases of Pancreatic Cystadenocarcinoma. <i>D.J. Hodgkinson, W.H. Remine, L.H. Weiland</i>	679
Sequential Femoral-Tibial Bypass Grafting for Limb Salvage. <i>F. Jarret, H.A. Berkoff, A.B. Crummy</i>	685
Stapled Gastrointestinal Tract Anastomosis - Incidence of Postoperative Complications Compared with Sutured Anastomosis. <i>J.L. Chassin, K.M. Rifkind, B. Sussman, B. Kassel, A. Fingaret, S. Drager, P.S. Chassin</i>	689
Intestinal Bypass - Modification. <i>G.B. Starkloff, J.C. Stothert, M. Sundaram</i>	697
Thrombotic Thrombocytopenic Purpura (TTP) and Splenectomy - Current Appraisal. <i>I.M. Rutkow</i>	701
Temporary Loop Ileostomy in Treatment of Crohns Disease. <i>G. Slater, I. Krael, A.H. Aufses</i>	706

86

CURRENT CONTENTS®
© 1979 by ISI®

Contentsは前に述べましたように写真で出来ているため実物そのものです。Life Science の場合、収載雑誌をClinical Medicineを含め10分類して載せています。(図14)

1972年からWeekly Subject Indexとして索引が掲載されるようになり、非常に利用しやすくなりました。その索引はキーワード(Key Word)インデックスで、論題の中からキーワードを選んでアルファベット順に載せられています。(図15)しかしその論題のワードの中にはStop Wordsといって、キーワードにならないものがありますから注意が必要です。例えばa, the, and, activity, effect などのように冠詞、接続詞、重要な意味を持たない言葉などは採用されません。

また綴りを統一するための“Unified Variant Spelling”のリスト(例: Amoeba→Ameba, Fibre→Fiber)やキーワードをある程度統一するための“Entry Standardization List”もあります。(例: “myocardial-infarction, acute” “myocardial-infarction, impending”)

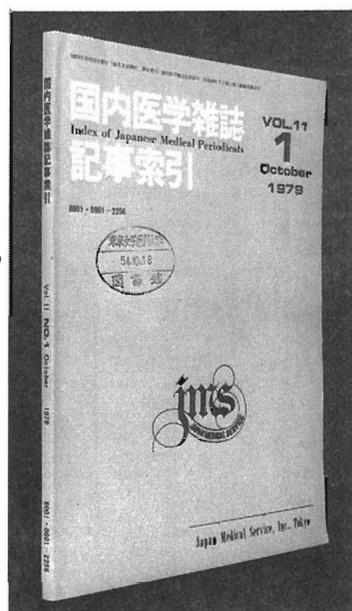
著者から検索するためにはAuthor Address Directoryを見ます。筆頭者からのみの索引ですが、住所も載っていますので、リプリントを請求するのに便利です。(図16)

CCは、Time lagの短かさから雑誌到着の方が遅れてしまって、早急に文献が必要な場合、ISIのOATS[®](Original Article Tear Sheet Service)によってコピーを手に入れることができます。

国内医学雑誌記事索引

国内で発行される医学及びその関連分野の雑誌を収録対象とした索引誌です。発刊当初は一般医学雑誌のみを収録していましたが、1972年より学会・学校雑誌編を発行するようになりました。しかし1973年にはその両編が合併されて、現在では発行が一本化されています。

国内の医学文献の二次資料としては医学中央雑誌がこれまで唯一のものでしたが、本誌によって医学中央雑誌の発行遅延による不便さが幾分かカバーできるようになりました。本誌の特徴は収録する雑誌を出来るだけよく使われるものだけにしぼり、発行を早くして、迅速な医学文献情報を提供するところにあります。したがって分類や索引は必ずしも十分なものではありませんが、用途によっては大変便利な二次資料と言えます。



発行所	(株) ジャパン・メディカル・サービス
創刊年	1970年
発行形態	年30冊，臨時増刊号
収録誌数	359誌
Time lag	3～6ヶ月

構成及び使い方

- 分類索引 研究，診療に関連ある領域の最新情報を得るためには，巻頭
の分類表によって通覧します。(図17)
分類は57項目に分れ，記事内容によって，主題が数項目にわたるときは，
その何れの項目からも探せるようクロス分類してあります。内容の排列は
収録誌のABC順
- 主題索引 特定主題の文献を探す時は，巻末の物件索引を見ます。この
索引は，一論文平均3つの，内容を表わす見出し語をABC順に排列して
あります。欧文，片カナ，漢字の順で，漢字は同一字を集めてあります。

図17 国内医学雑誌記事索引の分類表

分類表

contents

医学一般 (医史学・医学教育)	1	小児科	43
解剖学・組織学	1	外科一般	48
生理学	2	小児外科	48
生化学・代謝学	2	脳神経外科	49
薬理学 (実験薬理学・実験治療学)	4	胸部外科	52
内分泌学	6	腹部外科	55
病理学・病理解剖学	9	頭頸部・四肢	60
細菌学・微生物学	13	外傷	60
免疫学・血清学	15	移植・脈管学	61
血液学	17	形成外科	62
寄生虫学	18	麻酔科	63
衛生学・公衆衛生学・疫学 (公害)	18	整形外科	65
栄養学	21	産科・婦人科	67
法医学	22	眼科	73
生物学		耳鼻咽喉科	76
遺伝学・分子生物学	22	皮膚科	77
内科一般	23	泌尿器科	81
神経疾患	23	腫瘍	83
呼吸器疾患	25	放射線科 (核医学・超音波)	93
消化器疾患	27	臨床検査	99
循環器疾患	30	治療	102
泌尿器疾患	33	リハビリテーション	103
血液疾患 (リンパ・造血組織疾患)	34	医用工学・医療器械	104
代謝・栄養疾患 (糖尿病)	36	薬学・薬事	105
内分泌疾患	38	東洋医学	115
免疫疾患 (膠原病・アレルギー疾患)	39	社会医学	115
中毒症	40	薬物副作用情報	117
感染症 (寄生虫病)	40	物件索引	121
老年病	41	本号収録誌一覧	(扉裏)
精神科・心理学 (心身症)	42		

国内医学雑誌記事索引 Vol. 11 No. 1 (Oct. 1979)

その後コード番号（年代，号数は省略）があり，クロス分類されている文献は，主項目の番号のみを示しています。

見出し語の下の補足語の2字分ダッシュは，見出し語のくり返しをあらわし，コンマ，ハイフンは並立関係をあらわします。

見出し語について

- a) 腫瘍は，臓器および部位を冠した腫瘍と，病理形態的腫瘍名との2つをとっています。

(例) 甲状腺髄様癌については
甲状腺癌，髄様癌

- b) 形容詞を冠した疾患は，形容詞を除いて見出し語とし，また解剖学的部位を冠した疾患はそのまま1語として見出し語となっています。

(例) 貧血
再生不良性 —————
白血病
骨髄性 —————
肺結核
関節リウマチ

*ただし，糖尿病性昏睡，肺結核を除く結核は結核でまとめる例外もあります。

- c) 生体内物質の増多，減少による疾患の「高，低」は見出し語から外してあります。

(例) 脂血症 Kalium血症
高————— 低—————

- d) 腫瘍，疾患その他で普遍的な和文のないものは欧文のままを見出し語としています。

(例) Acidosis, Sarcoidosis, Myopathy, Stress, Narcolepsy

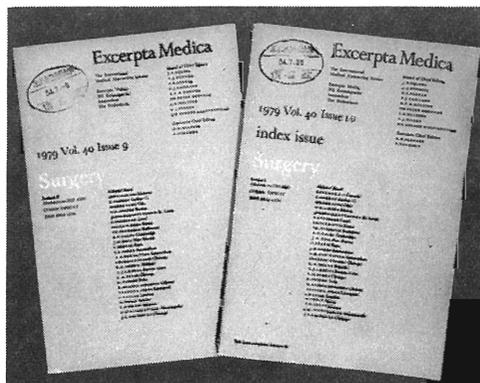
- e) 薬物名は欧文でとり，原則として一般名を優先し，次に商品名，化学名，記号の順に優先して見出し語としています。

7巻（1976）より年2回，物件索引を累積したものに，人名索引を加えて総索引号が発行されることになってはいますが，発行遅延で現在のところまだ1冊しか刊行されていません。

抄 録 誌

Excerpta Medica

医学部門の二次資料として Index Medicus と並んで有名なのが、この Excerpta Medica (EM) という抄録誌です。これはオランダのアムステルダムに本拠をもつ非営利機関 Excerpta Medica Foundation (EMF) が発行しているものです。世界主要都市に事務所を置いて医学情報を収集し、コンピュータシステムを用いて、EMをはじめとして会議録の発行など出版活動を行なっています。



EMは、医学薬学の専門分野を現在45セクションに分けて、論文を収録しています。Internal Medicine (内科)、Surgery (外科) など従来の学問体系別の他、疾患別のセクションとして、Cancer (癌)、Epilepsy (てんかん) などがあり、新しい分野の Environmental Health and Pollution Control (環境科学) も加わっています。

従って、文献をさがそうとする時は、求める主題に関係の深いセクションをまず選び、順々に抄録を見ていけば、見つけることが出来ます。主題を表わすキーワードを確認するというような特別な手続を必要としないのでとても使い易い抄録誌です。

ヨーロッパの雑誌をかなり収録しているので英米中心の Index Medicus と併用すれば、より完全な検索が可能になるでしょう。

創刊年	1946年
発行所	Excerpta Medica Foundation
収録誌数	医学とその関連分野の雑誌約3500種 収録誌リストとして Excerpta Medica List of Journal Abstracted がある

刊行頻度 各セクションごとに月1～3冊発行しています。

Time Lag 5ヶ月～1年程度

構成及び使い方

各セクションの構成は、抄録部分と索引からなっています。1号から10号までで1巻となり、巻末(10号目)に、それまでの号の累積索引がつきます。

図 18

- The 45 Sections of Excerpta Medica

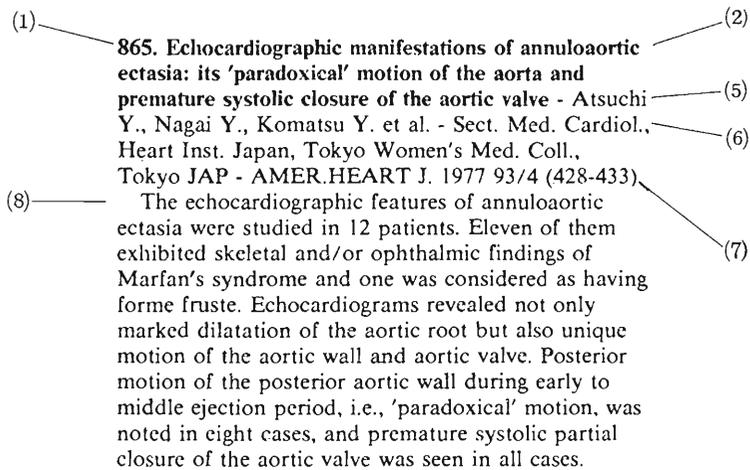
Section Number	Title	Annually Published		First Published
		Number of Issues	Volumes	
1	Anatomy, Anthropology, Embryology and Histology	10	1	1947
24	Anesthesiology	10	1	1966
31	Arthritis and Rheumatism	10	1	1965
27	Biophysics, Bio-engineering and Medical Instrumentation	10	1	1967
16	Cancer	30	3	1953
18	Cardiovascular Diseases and Cardiovascular Surgery	20	2	1957
15	Chest Diseases, Thoracic Surgery and Tuberculosis	20	2	1948
29	Clinical Biochemistry	30	3	1948
13	Dermatology and Venereology	10	1	1947
21	Developmental Biology and Teratology	10	1	1961
40	Drug Dependence	12	1	1972
3	Endocrinology	20	2	1947
46	Environmental Health and Pollution Control	20	2	1971
50	Epilepsy	12	1	1971
49	Forensic Science	10	1	1975
48	Gastroenterology	20	2	1971
5	General Pathology and Pathological Anatomy	30	3	1948
20	Gerontology and Geriatrics	10	1	1958
36	Health Economics and Hospital Management	20	2	1971
25	Hematology	20	2	1967
22	Human Genetics	20	2	1963
26	Immunology, Serology and Transplantation	20	2	1967
6	Internal Medicine	20	2	1947
51	Leprosy and Related Subjects	10	1	1979
4	Microbiology: Bacteriology, Mycology and Parasitology	20	2	1948
8	Neurology and Neurosurgery	30	3	1948
23	Nuclear Medicine	20	2	1964
10	Obstetrics and Gynecology	20	2	1948
35	Occupational Health and Industrial Medicine	10	1	1971
12	Ophthalmology	10	1	1947
33	Orthopedic Surgery	10	1	1956
11	Otorhinolaryngology	20	2	1948
7	Pediatrics and Pediatric Surgery	20	2	1947
30	Pharmacology and Toxicology	30	3	1948
2	Physiology	30	3	1948
34	Plastic Surgery	10	1	1970
32	Psychiatry	20	2	1948
17	Public Health, Social Medicine and Hygiene	20	2	1955
14	Radiology	20	2	1947
19	Rehabilitation and Physical Medicine	10	1	1958
9	Surgery	20	2	1947
28	Urology and Nephrology	10	1	1967
47	Viology	10	1	1971
38	Adverse Reactions Titles*	12	1	1966
37	Drug Literature Index*	24	1	1969

*This title is a drug literature bibliography, and although it is assigned a section number, it is not a part of the abstract journal series.

セクションにより文献数が異なるので、年間の巻数は1～3巻まであります。
抄録の内容は次のとおりです。

- (1) 抄録番号 巻ごとの通し番号
- (2) 英文標題 英語以外の言語は英語に翻訳
- (3) 原語の略語
- (4) 原語の標題 日本語によるものは(2)だけ
- (5) 著者名 3名まで記載
- (6) 著者の所属
- (7) 雑誌名 刊行年、巻、号、頁
- (8) 英文抄録

図19 抄録部分 (Section 18 vol. 28 no.3 '78)



抄録に対する索引には、Subject Index (件名索引)と Author Index (著者索引)が毎号用意され、これらの索引をひくことで、抄録番号がわかります。

各論文には2つ以上のキーワードが与えられており、それらすべてをABC順に並べたのがSubject Indexです。特徴的なのは、複数のキーワードのいづれからでも検索出来るよう循環方式をとっている点です。たとえば上述の文献につけられたキーワードは次のようになっています。

図 20 Subject Index (抄録No. 865の場合)

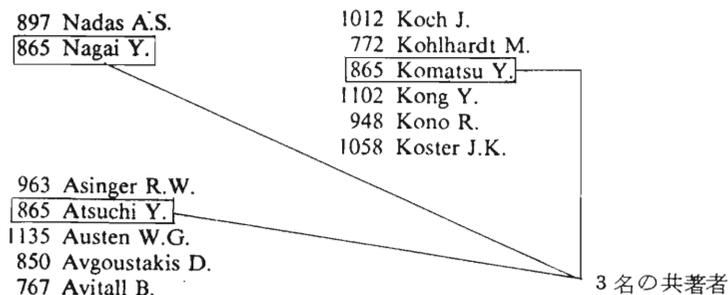
- aorta annulus, aorta dilatation, aorta valve closure, echocardiography, marfan syndrome, movement, 12 patients, 865**
- aorta valve closure, aorta annulus, aorta dilatation, echocardiography, marfan syndrome, movement, 12 patients, 865**
- echocardiography, aneurysm, heart ventricle septum, case report, 878**
- angiocardiology, electrocardiology, heart catheterization, myocardiopathy, 55 patients, 949
- aorta annulus, aorta dilatation, aorta valve closure, marfan syndrome, movement, 12 patients, 865
- aorta root, 877
- marfan syndrome, aorta annulus, aorta dilatation, aorta valve closure, echocardiography, movement, 12 patients, 865**
- movement, aorta annulus, aorta dilatation, aorta valve closure, echocardiography, marfan syndrome, 12 patients, 865**

ただし、循環するのは主要なキーワードのみであり、「12 patients」のようなものは、先頭に出てきません。便利なことに、これらのキーワード群を見ることが原論文の内容を類推出来しますので、Subject Index は、ミニ抄録の役目を果たしていると言えるでしょう。

これらキーワード(索引語)は、MALIMET (Master List of Medical Indexing Terms) と呼ばれるシソーラスに整理されています。Index Medicus の MeSH に相当するもので 18 万語もある膨大な語彙集ですが、自然語に近くなっています。コンピュータで制御されており、マイクロフィッシュの形式で編集され冊子体の姿では存在しません。

Author Index は、著者の姓の A B C 順で、名前の前に抄録番号が付けられています。共著者 4 名まではすべて、5 名以上は最初の 3 名まで掲載されます。

図 21 Author Index



EMの検索手順の第一段階は、セクションの選定です。後は、適当なキーワードを考えてSubject Indexを利用するか、各セクションの内容（細分類項目）を見て、順次抄録を追うことで見つけることが出来ます。

図 22

Section 18. Cardiovascular Diseases and Cardiovascular Surgery

CONTENTS PAGE

1. GENERAL ASPECTS		11.1. Disorders of impulse formation and conduction	206
2. PHYSIOLOGY; PHARMACOLOGY	163	11.2. Supraventricular and nodal arrhythmia	207
2.1. Cardiac physiology	164	11.3. Ventricular arrhythmia	208
2.2. Vascular physiology	170	11.4. Heart block and pacing	209
2.3. Blood pressure regulation	171	12. ATHEROSCLEROSIS AND LIPID METABOLISM	211
2.4. Experimental pharmacology	171	12.1. Experimental	211
3. DIAGNOSTIC PROCEDURES	173	12.2. Clinical	212
3.1. Phono-, mechanocardiography	176	13. HYPERTENSION	213
3.1.1. Phonocardiography	177	13.1. Experimental hypertension	215
3.1.2. Mechanocardiography	-	13.2. Clinical hypertension	217
3.2. Heart catheterization		14. THROMBOSIS AND EMBOLISM	220
3.3. Electrodiagnosis	177	14.1. Experimental thrombosis and embolism	-
3.3.1. Electrocardiography	177	14.2. Clinical thrombosis and embolism	221
3.3.2. Vectorcardiography	180	15. VASCULAR DISEASE	222
3.3.3. His bundle potentials	181	15.1. Large vessels	223
3.4. Radiology	181	15.2. Peripheral vessels	224
3.4.1. Roentgen diagnosis	182	16. CARDIOVASCULAR ASPECTS OF DISEASE	225
3.4.2. Angiography	182	17. TREATMENT	225
3.4.3. Radioisotope diagnosis	184	17.1. Experimental surgery	225
3.5. Ultrasound diagnosis	185	17.2. Heart surgery	226
4. CONGENITAL MALFORMATIONS	190	17.2.1. Congenital malformations	230
4.1. Heart	190	17.2.2. Valvular surgery	231
4.2. Vessels	192	17.2.3. Coronary surgery	234
5. VALVULAR DISEASES	192	17.3. Vascular surgery	237
6. CORONARY HEART DISEASE	193	17.4. Pharmacotherapy	240
6.1. Angina pectoris	197	18. PREVENTION AND REHABILITATION	242
6.2. Myocardial infarction	197	18.1. Prevention	
6.2.1. Cardiogenic shock	200	18.2. Rehabilitation	
7. HEART FAILURE	201		
8. ENDOCARDIAL DISEASE	201		
9. MYOCARDIAL DISEASE	202		
10. PERICARDIAL DISEASE	204		
11. HEART RATE AND RHYTHM	205		

© EXCERPTA MEDICA, 1978

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system or transmitted, in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise, without permission in writing from the publisher.

Subscription price U.S. \$ 110.00 / Dfl. 269.00 per volume of ten issues, including postage and handling.
2 volumes in 1978.

セクションの選定には、“ Guide to the Excerpta Medica Classification and Indexing System (以下Guide と略す) が役立ちます。これは、各セクションの内容項目とその簡単な説明があり、後半部分の Index を使えば言葉からセクションへと導びかれます。

各抄録は、同一のセクション内では重複して掲載されませんが、関連あるセクションには同時に見い出せることがあります。

図 23 Guide の Index

blood sugar			
<i>use blood glucose</i>		3, 29	
blood test*		17, 37	*印はMALIMET の用語でなく、セクション内の分類項目の用語であることを示している
blood transfusion		24, 25	
exchange blood transfusion		7,	
		10	
intrauterine blood transfusion		10	
blood vessel		1, 2, 18	
blood vessel malformation		5,	
		18, 22	
blood vessel prosthesis		18, 27,	太字は複数のセクションの中でとくに重要なセクションを示す
		37	
congenital heart disease	6, 7, 18,		Congenital heart disease は “H” の heart disease の下位概念として、あるいはまた同義語 heart malformation のところにもみられる。
	22		
<i>use also congenital heart malformation</i>			
heart disease	6, 7, 17, 18, 20		
congenital heart disease	6, 7,		
	18, 22		
<i>use also congenital heart malformation</i>			
ischemic heart disease	5, 6, 17,		
	18, 19, 20		
heart malformation			
congenital heart malformation	6, 7, 18, 22		
vascular... <i>see also blood vessel</i>			イタリック体は、時々、掲載されるセクションを示す
vascular disease	8, 18, 20		
allergic vasculitis	5, 6, 13, 26		
congenital vascular disease	7,		
	18, 22		
vascular malformation			
<i>use blood vessel malformation</i>	5,		
	18, 22		
congenital vascular disease	7, 18,		
	22		

適当なセクションを選んだら、索引を有効に使って、適する文献を見つけます。Subject Index でかなり詳しいところまでわかるので、論文の標題からしか判断出来ない I M 誌などに比べて、適切な文献が得られることでしょう。

Chemical Abstracts

化学物質や医薬品名から文献をさがそうとする時、なくてはならない資料に、Chemical Abstracts (CA) という抄録誌があります。

実物を見るとわかることですが、抄録誌本体に比べて、索引誌が割合大きなスペースを占めており、その種類もいろいろあります。これは、化学物質を対象としているので、様々な角度からその物質を見い出せるよう、いろいろくふうがなされているためです。たとえば、化学名から調べるには、Chemical Substance Indexを使いますし、化学物質の構造から利用できる Index もあります。



このように、CAはその索引の多様さ、精巧さにおいて、他の抄録誌にぬきんでており、広く、化学、生物学、薬学分野にわたり多面的な文献調査を可能にさせています。

創刊年	1907年
発行所	Chemical Abstracts Service (American Chemical Societyの下部組織)
収録誌数	13,000種の専門雑誌、特許、総説、各種レポート、紀要、会報、学位論文、単行本から収録。リストとしてCAS Source Indexがあります。
刊行頻度	週刊(26冊で1巻、年2巻)
Time Lag	平均3~4ヶ月
構成	

各号は抄録と索引からなり、索引には、Issue Index(号末索引)と、累積索引としてVolume Index(巻末索引)、Collective Indexの3種があります。

各号の内容は、次のとおりです。

(1) Abstract Section (抄録部分)

CAには80の主題分野がありますが、それが二分され、毎号交互に掲載されています。内容は、書誌事項と抄録文からなります。

(2) Issue Index (号末索引)

Keyword Index, Numerical Patent Index, Patent Concordance, Author Indexの4索引です。

CAの抄録は、オリジナル文献で報告された新しい知見の簡潔な要約文です。それは、80のセクションに分けられますが、次の5つにグループ別されます。

- (1) Biochemistry Sections (セクション1~20)
- (2) Organic Chemistry Sections (21~34)
- (3) Macromolecular Chemistry Sections (35~46)
- (4) Applied Chemistry & Chemical Engineering Sections (47~64)
- (5) Physical & Analytical Chemistry Sections (65~80)

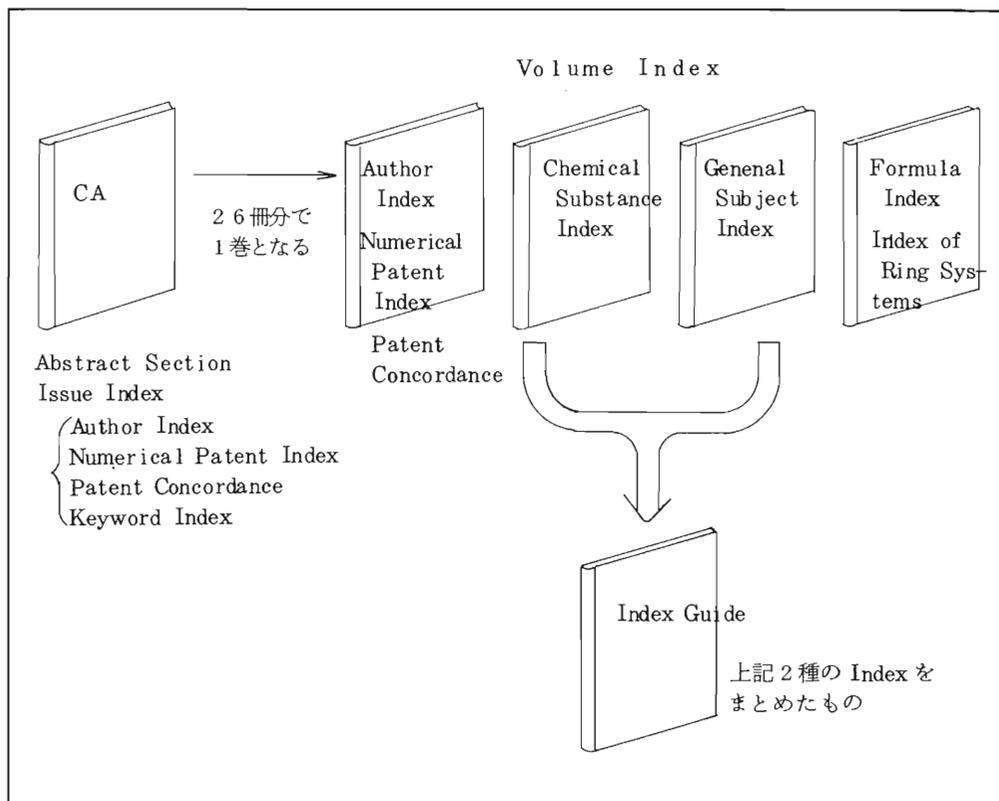
一つの抄録が内容的に二つ以上のセクションにまたがる場合でも重複掲載されません。そのため、各セクションの末尾に、他セクションからの参照欄を設けています。

図24 Abstract Sectionの一部

抄録番号	Chemical Abstracts Vol. 89, 1978	Page 40
巻数	89: 140408b Effect of D-penicillamine on trace elements in several organs and mechanical properties of collagen.	論題
著者	Wesch, H.; Jonak, R.; Nemetschek-Gansler, H.; Riedl, H.; Nemetschek, T. (Inst. Nuklearmed., Dtsch. Krebsforschungszent. Heidelberg, Heidelberg, Ger.).	所属
刊年, 巻号頁	1978, 33C(5-6), 346-58 (Ger). The content of trace elements in several organs of rats under the influence of penicillamine (PA) [52-67-5] was investigated by the neutron activationanal. A	雑誌名
使用言語	diminution of Cu, and Co under PA-treatment was shown and the content of Fe, Mn, Rb and Zn was not influenced. The investigated organs did not show any submicroscopic alterations under PA. A significant diminution of E-modulus was seen on isolated collagen fibrils of tail tendon. In accordance with Siegel the principal effect of PA was to block the synthesis of functional groups from Schiff-base crosslink precursors but not to inhibit lisyloxidase by loss of Cu of connective tissue. The thermostability of PA influenced fibrils was changed in the stretched state only and may be due to the lack of crosslink Schiff-bases; whereas the shrinking point of nonstretched fibrils showed only aging-dependent changes.	
抄録		

索引の種類多さと発行形態の複雑な点はCAの特徴です。特に化学物質から検索する場合に便利ないように様々な索引がつけられています。

下図は各索引の関係を示しています。



Volume Index は、単に Issue Index を累積したものではないことに注意する必要があります。Issue Index である Keyword Index は、各号末に用意されるのみで、内容的に発展させたものが Chemical Substance Index と General Subject Index で、26号まで終了して初めてつきます。各索引の発行頻度をまとめたのが、下図です。

図 25 CA の索引の種類別。発行頻度

索引名	号	巻	collective
Author Index	○	○	1st~9th
Chemical Substance Index ^(E)	×	○	1st~9th
General Subject Index ^(E)	×	○	1st~9th
Formula Index	×	14巻(1920)~	5th~9th, このほか collective formula index (1920~1945) がある。
Keyword Subject Index	○	×	
Hetero-Atom-In-Context (HAIC) Index	×	66巻(1967)~75巻(1971)	
Index of Ring Systems	×	○	併用誌のCAに収録された ring system は別の Index of Ring System にまとめられている。
Registry Number Index	×	71巻(1968)~75巻(1961)	
Index Guide	×	69巻(1967)~	
Numerical Patent Index	○	29巻(1935)~	5th~9th, このほか collective numerical patent index (1967~1936, 1937~1946) がある。
Patent Concordance	○	58巻(1963)~	7th~9th

(E) は元の Subject Index の76巻(1972)から、この二つの索引に分類した。

検索の手順

索引の個々の説明に入る前に、それぞれの使い方の関連がわかるように、検索のいくつかのアプローチを示してみましょう。

分類による検索：CAの80セクション(分類)の中から、求める主題に適するセクションを選びます。(26冊のうち、奇数号にセクション番号1~34、偶数号に残りのセクションがのりますので注意が必要です。)

図 26 CAの全セクション

CA SECTIONS

Biochemistry Sections	Macromolecular Chemistry Sections	Physical and Analytical Chemistry Sections
1. Pharmacodynamics	35. Synthetic High Polymers	65. General Physical Chemistry
2. Hormone Pharmacology	36. Plastics Manufacture and Processing	66. Surface Chemistry and Colloids
3. Biochemical Interactions	37. Plastics Fabrication and Uses	67. Catalysis and Reaction Kinetics
4. Toxicology	38. Elastomers, Including Natural Rubber	68. Phase Equilibria, Chemical Equilibria, and Solutions
5. Agrochemicals	39. Textiles	69. Thermodynamics, Thermochemistry, and Thermal Properties
6. General Biochemistry	40. Dyes, Fluorescent Whitening Agents, and Photosensitizers	70. Nuclear Phenomena
7. Enzymes	41. Leather and Related Materials	71. Nuclear Technology
8. Radiation Biochemistry	42. Coatings, Inks, and Related Products	72. Electrochemistry
9. Biochemical Methods	43. Cellulose, Lignin, Paper and Other Wood Products	73. Spectra by Absorption, Emission, Reflection, or Magnetic Resonance, and Other Optical Properties
10. Microbial Biochemistry	44. Industrial Carbohydrates	74. Radiation Chemistry, Photochemistry, and Photographic Processes
11. Plant Biochemistry	45. Fats and Waxes	75. Crystallization and Crystal Structure
12. Nonmammalian Biochemistry	46. Surface-Active Agents and Detergents	76. Electric Phenomena
13. Mammalian Biochemistry		77. Magnetic Phenomena
14. Mammalian Pathological Biochemistry	Applied Chemistry and Chemical Engineering Sections	78. Inorganic Chemicals and Reactions
15. Immunochemistry	47. Apparatus and Plant Equipment	79. Inorganic Analytical Chemistry
16. Fermentations	48. Unit Operations and Processes	80. Organic Analytical Chemistry
17. Foods	49. Industrial Inorganic Chemicals	
18. Animal Nutrition	50. Propellants and Explosives	
19. Fertilizers, Soils, and Plant Nutrition	51. Fossil Fuels, Derivatives and Related Products	
20. History, Education, and Documentation	52. Electrochemical, Radiational, and Thermal Energy Technology	
Organic Chemistry Sections	53. Mineralogical and Geological Chemistry	
21. General Organic Chemistry	54. Extractive Metallurgy	
22. Physical Organic Chemistry	55. Ferrous Metals and Alloys	
23. Aliphatic Compounds	56. Nonferrous Metals and Alloys	
24. Alicyclic Compounds	57. Ceramics	
25. Noncondensed Aromatic Compounds	58. Cement and Concrete Products	
26. Condensed Aromatic Compounds	59. Air Pollution and Industrial Hygiene	
27. Heterocyclic Compounds (One Hetero Atom)	60. Sewage and Wastes	
28. Heterocyclic Compounds (More Than One Hetero Atom)	61. Water	
29. Organometallic and Organometalloidal Compounds	62. Essential Oils and Cosmetics	
30. Terpenoids	63. Pharmaceuticals	
31. Alkaloids	64. Pharmaceutical Analysis	
32. Steroids		
33. Carbohydrates		
34. Synthesis of Amino Acids, Peptides, and Proteins		

セクション中の適当な項目の抄録を一つ一つ調べます。この時号末の Keyword Index が役立ちます。また各セクションの末尾にそのセクションに関連あるテーマの文献で、他のセクションに配置したものを紹介した部分があります。検索の時、関係深いセクションの相互参照は、見落さないことが大切です。

図 27 他セクションの参照案内 CA vol.89 No.17

For papers of related interest see also Section:

2 140774t The mechanism of bradykinin potentiation after inhibition of angiotensin-converting enzyme by SQ 14,225 in conscious rabbits.

140784w Specificity of a rat behavior model for serotonin receptor activation.

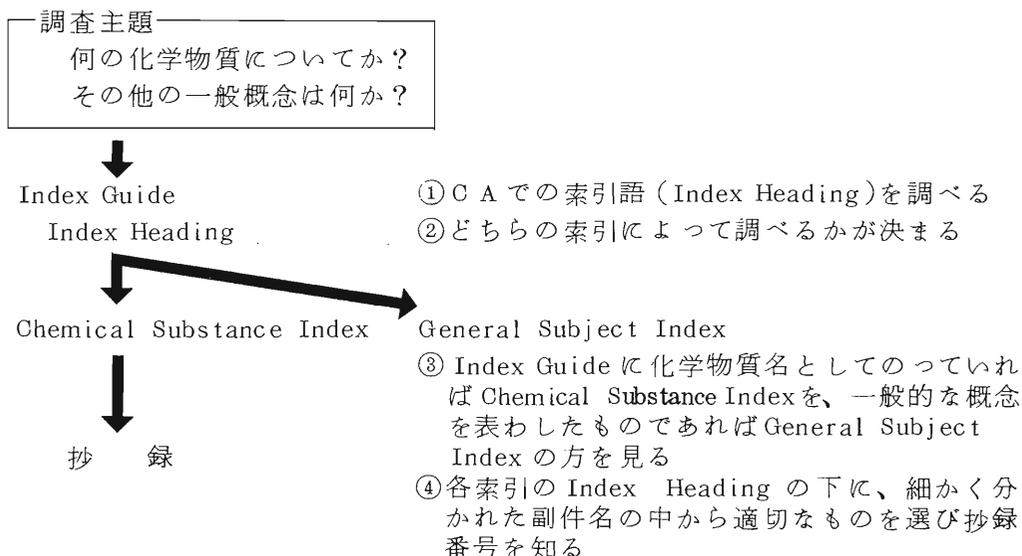
140841n Inhibition of platelet adenylate cyclase by α -adrenergic agonists.

140846t The dopamine receptor of the rat mammothroph in cell culture as a model for drug action.

140847u In vitro effect of dopamine and pimozide on human

適当な分類を選ぶには、“ Subject Coverage and Arrangement of Abstracts by Sections in CA ” が参考になります。これには、各セクションの解説とそれへの案内がのっています。

言葉による検索： Keyword Index を使う場合を除けば求める主題の概念をCAでの Index Heading (索引語) に置きかえなければなりません。Index Guide を利用して、正しい索引語を見つけ、どの索引を使うか決定します。手順を図示すると下図のようになります。



例として、「アスピリンの副作用」についての文献をさがしてみましょう。
手順に従うと、

アスピリン = Aspirin



図 28 Index Guide

Aspirin
See Benzoic acid, 2-(acetyloxy)- [50-78-2]

図 29 Chem. Sub. Index
vol. 89 ('78) の場合 ↓

Benzoic acid [65-85-0], analysis
carbon-14 detn. in, by liq. scintillation counting, 206218y
detn. of
as benzoyl peroxide decompn. product, by high-pressure liq. chromatog., 80289b
by computer-controlled digital-coulometric titrn., 99164d
in ester plasticizers, by thin layer chromatog., 147533x
in food, 22371m

methyl ester [67490-43-1], 108544g, 163891t
-, 4-[[1-(acetyl-2-oxopropylidene)hydrazino]-[41095-25-4]
cyclization of, with hydrazine derivs., benzeneazopyrazoles by, 6270x
ethyl ester [41095-26-5], cyclization of, with hydrazine derivs., benzeneazopyrazoles by, 6270x
, 2-(acetyloxy)- (salicylic acid acetate) [50-78-2]
acetylation by, of serine N-terminus in prostaglandin synthetase, 55560a
activators, for sodium perborate bleaching agent, storage-stable, P 217133t
O-acylation reaction of, with prenazone, P 109470a

gastric mucosa ultrastructure response to, paracetamol in comparison with, 191234z
gastric toxicity from, R 70603k
gastric ulcer from, stress in relation to, 140404x
gastric ulcers from, strain differences in, 209144g

図 30 抄録
CA vol. 89 No. 17 '78 ↓

89: 140404x The role of aspirin in gastric ulceration. Some factors involved in the development of gastric mucosal damage induced by aspirin in rats exposed to various stress conditions. Rainsford, K. D. (Dep. Biochem., Univ. Tasmania Med. Sch., Hobart, Aust.). *Am. J. Dig. Dis.* 1978, 23(6), 521-30 (Engl.). The gastric irritant effects of



aspirin (I) [50-78-2] were studied in rats treated with a variety of phys. and disease (inflammatory) stress conditions with the object of establishing whether these stress states increased the susceptibility of the gastric mucosa to the potentially ulcerogenic actions of I. While exposure to phys. (e.g., cold) stress conditions markedly increased the sensitivity of the gastric mucosa to I, exposure to various disease stressors (e.g., adjuvant arthritis, acute pain, or paw inflammation) did not appreciably affect the mucosal sensitivity to this drug. Attempts were made to det. the mechanisms of the phys. stress plus I interaction by use of pharmacol. agents. The results suggest a major involvement of the parasympathetic-vagal, sympathetic, and histamine-producing systems, but not the adrenocortical axis, in this model of gastric ulcerogenesis. No differences were obsd. in the mucosal uptake of I showing that accelerated uptake of the drug is not a factor in the development of gastric ulceration.

① “Aspirin” は CA で何と索引されているか
Index Guide で確認する。

② Chemical Substance Indexで調べる。その理由は、CA 独自の化学名が与えられている、CA 登録番号があることから、特定の化学物質であると認められている。

③ 調査に必要な年代の Chemical Substance Index で検索する。

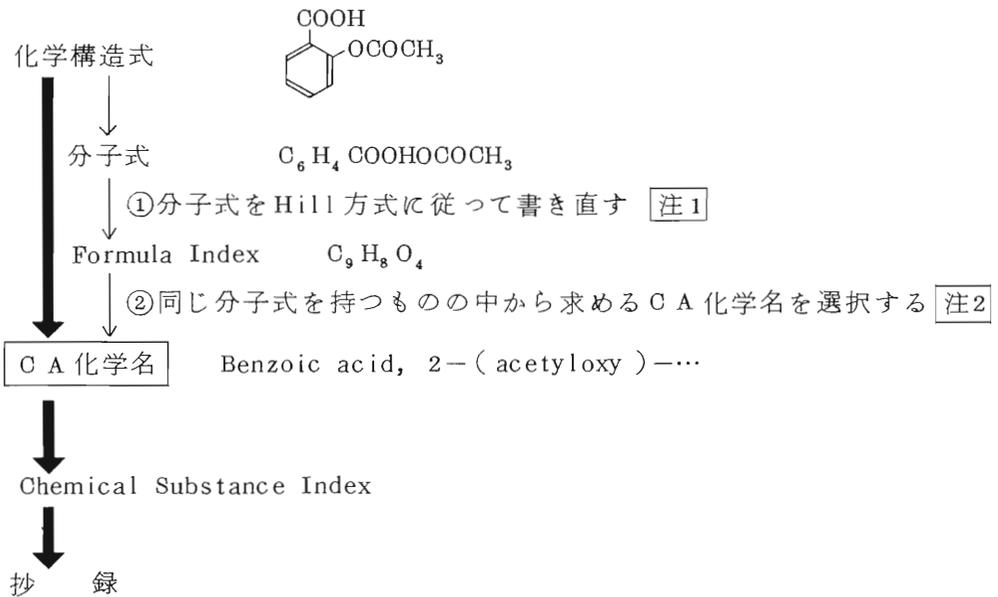
④ Index Heading (この場合は Benzoic Acid ……) を見つけたらその下の副件名を頼りにさがす。適当なものを見つけたら抄録番号から、それがのっている本体の抄録誌を見つめる。

Volume Index がない場合は、直接、各抄録誌を見なくてはなりません。手順としては「分類による検索」と同じこととなりますから、セクションとして「1 - Pharmacodynamics」を選択します。各号末の Keyword Index によって「Aspirin」から引いてみます。

Aspirin

alveolus hypoxia vasoconstriction
140482w
cation transport stomach 140277h
charcoal 140183z
dipyridamole vascular graft 140459u
metabolite gentisurate 140128k
mosquito control 141857j
ulcer stress mechanism 140404x

物質名の一部しかわからない場合：化学物質の一般名や医薬品の商品名がわかっている場合には、Index Guideを利用してCA化学名（Index Heading）を見つけることが出来ました。それらが不明であっても化学構造式が与えられていれば、分子式を求めることにより、Formula Indexを介して、Chemical Substance Indexに達することが可能です。



[注1] Formula Indexの説明を見よ。

[注2] 正しいCA化学名を選択するには、CAでの化合物の命名法を考
 える必要がある。後述のChemical Substance Indexの説明を見よ。

索引の使い方

個々の索引について、内容とその使い方を説明します。

Keyword Index: 1抄録あたり4~5個のキーワードを抽出したものです。これは累積されないので、各号の検索にしか使えません。セクションを限定して、その中の抄録を網羅的に追う時、有効です。

セクション番号と該当する抄録番号

<p>図 32 Keyword Index</p> <p style="text-align: center;"><i>CHEMICAL ABSTRACTS</i> Vol. 89, No. 17, 1978</p> <p>Arachidonate blood pressure steroid 140969k circulation 141209z histone liver nucleus 145460x ornithine decarboxylase liver regeneration 144606n psoriasis epidermis review 144381k</p> <p>Aralia headspace gas compn 143299c saponin lipemia 140619w</p> <p>Aralkylthiosilane reaction sulfonyl chloride 146541m</p>	<p>Arthritis child antibody DNA 144465r collagenase synovial fluid 144750e connective tissue resorption review 144409a leukocyte superoxide diamutase 144445j rheumatoid glycyproline nitroanilidase serum 144454m rheumatoid muscle element 144453k rheumatoid skin collagen 144455n</p> <p>Arthrobacter chondroitinase AC multiple form 143061u</p>	<p>Biochem.1-20 140010-145906 Org.21-34 145907-147231</p> <p>140711v transcarbamylase degrdn Bacillus 143067a transport Escherichia 143087g</p> <p>Aspartic acid 147201n acid dipeptide conformation NMR 147213t</p> <p>Aspartylglucopyranosylamine CD conformation 147165d</p> <p>Aspen cellulose 143356u Aspergillomarasmine A detection plant 142767s</p>
--	---	--

抄録番号

Subject Index (Chemical Substance Index と General Subject Index) : CA により統制された用語で作成された件名索引です。従って、求める主題概念を表わす言葉を CA で使われる用語 (索引語、CA では Index Heading という) に直さなければ使えません。索引語は、化学物質に関するものと一般概念とに分けられますが、化学物質には、CA 独自の索引法を定めて、数多い化学物質名の統制を計っています。これらの索引を使う際に手引きとなるのが後にふれます Index Guide です。また、化学物質の構造を手がかりに検索するには、Formula Index, Index of Ring Systems が CA 化学名を教えてくれるので、それから Chemical Substance Index をひけます。

Chemical Substance Index は、すべての固有な元素、化合物 (誘導体を含む)、合金、鉱物、化合物の合剤、異量体、抗生物質、酵素、Hormone、蛋白質、多糖類、素粒子などを索引語に取り上げています。化合物には、CA 化学名が与えられ、それが索引語 (Index Heading) になっていますが、その CA 独自の索引規則の大すじを知っておくことは、正しい Index Heading を見つける上で大切なことです。特徴は化学構造から系統的に検索できるように、慣用名は一部を除いては採用せず、構造に基づいた組織的な化合物命名法であることです。

索引上の一般原則として、次のことがあげられます。

- 1) 官能基に優先順位をつける。(優先順位の高い官能基を Principal Function という)
- 2) Principal Function と、その結合している基本骨格とから化合物を命名する。

図 33 Chemical Substance Index

VOL. 89, 1978 - CHEM. SUBSTANCE INDEX

viscosity reducing agents, vinyl alc. polymer-urea comps. contg., for paper and paper products, P 130718p	Heading Parent
vulcanization of brominated Bu rubber in presence of, 164709b	Index Heading の主要部分, 見出し部分
wastewater from vegetable oil refineries contg., treatment of, 79715f	Functional Category
waterproofing by, of cement-soil building materials, 116737n	索引見出しの下で, 同じタイプのもものを 集めてある
wool impregnated with, dyeing and transfer printing of, 44973m	Modification
1,2,3-Propanetriol [56-81-5], compounds	索引語の内容を補足する
comps. with gelatin, gel. antibacterial agents release from, 12096m	
formals, ipronidazole soln. stabilizer, P 220897a	
oxidn. products, catalyts, for polymn. of formaldehyde to polyols and hydroxycarbonyl comps., P 216068p	
polyoxyalkylene ethers, dissoln. of polyurethanes in alk. solns. of, P 25637p	
reaction products with alkalene oxide and methylidioxocepho= holane, fireproofing agents, for textiles, P 61011p	抄録番号

ether with 3-chloro-1,2-propanediol and oxiranemethanol (1:1:2) [68437-11-6], hardening effect of, on quality of photographs during hot glossing, 223924r	
mixt. with ethanol [62865-34-3], gitoxin solns. in, P 169104k	
mixt. with sodium hydroxide [67148-00-9] reagent for stripping archaeol bronzes contg., 106738z	CA登録番号
stripping reagent contg., for archaeol bronzes, 106738z	
trimol. ether [56090-54-1], oven cleaners contg. alk. catalyst and, heat-activated, P 113126b	
1,2,3-Propanetriol [56-81-5], derivatives (general) acyl deriva., prepn. of, by use of lipolytic enzymes, R 42254d	

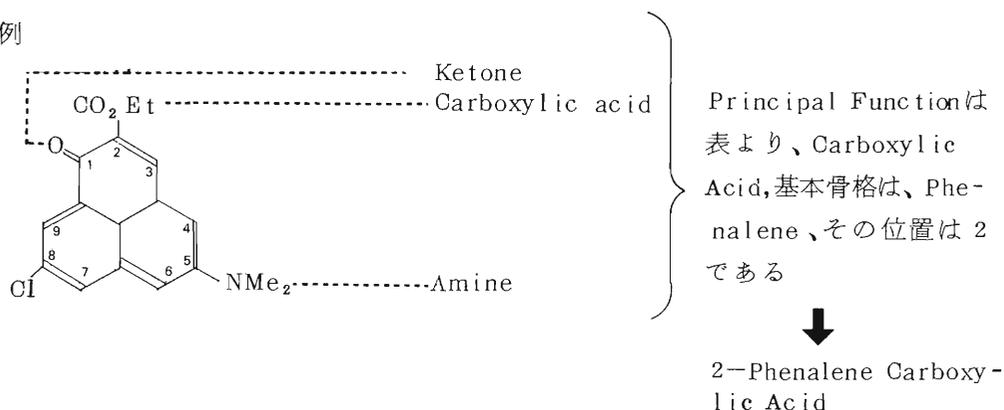
図 34 官能基の優先性

1. Onium	-N ⁺
2. Acid (R-CO ₂ H, R-SO ₃ H など)	
3. Acid Halide	R-COX
4. Amide	R-CONH ₂
5. Nitrile	R-CN
6. Aldehyde	R-CHO
7. Ketone	R-CO-R'
8. Alcohol, Phenol	R-OH, Aryl-OH
9. Amine	R-NH ₂
10. Imine	R-CH=NH

松尾恒雄：薬学情報科学概論第2版 1979 P.105

C A の規則に従って、Index Heading の決定のしかたを例に示してみましょう。

例



正しい C A での化学名を知るには、Index Guide での確認が必要です。化学名がわからず、化学構造しか知りえない時は、Formula Index、Index of Ring Systems 又は、Merk Index のような辞書類から化学名を決めていく他はありません。

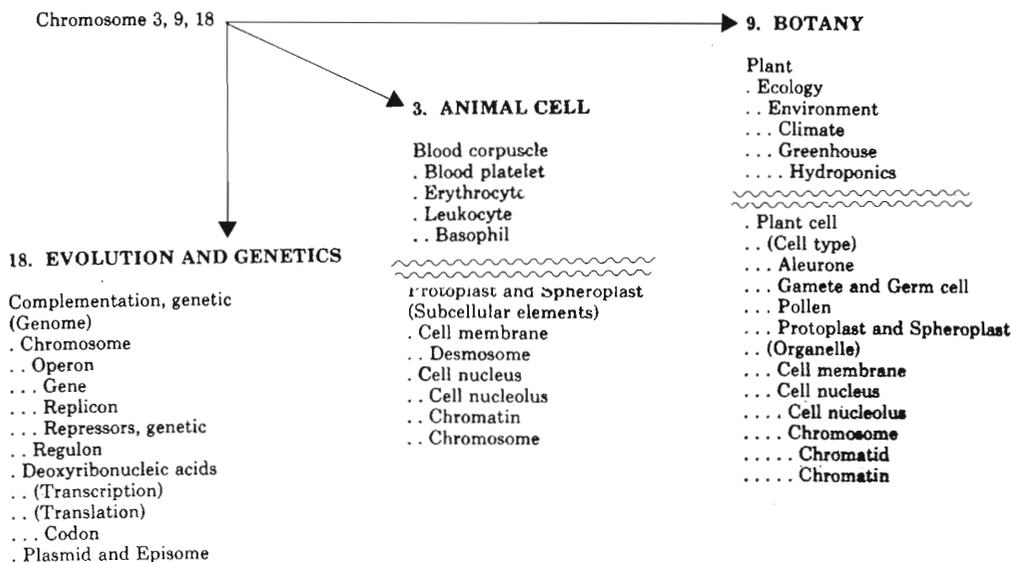
General Subject Index は、化学の一般概念、反応名を中心に生物学、医学、薬学などの用語が索引語となっています。

図 35 General Subject Index

Chromosome	_____	Concept Heading
B 21849m	_____	抄録番号
aberrations of	_____	
from cytochalasin H, in lymphocytes, 85325v	_____	Modification
from mitomycin C, in bone marrow cells,	_____	
123181a	_____	
aberration of, from occupational exposure to vinyl chloride, 220165k	_____	
aberration, of peas, in irradiat., orotic acid derivs.	_____	
effect on, 100875v	_____	

Index Heading を知るためには、やはり Index Guide が助けになります。それは、正しい C A 化学名を示すのみならず、一般的概念の索引語 (General Subject Index の索引語) の案内も のつて いる から です。適 当 な Index Heading を決定するには、Index Guide の付録にあたる Hierarchies of General Subject Headings の頁を参照するとよいでしょう。ピッタリ の用語がなくともその同意語、上位語、下位語を見つけ、近接した用語を Index Heading として選択することが可能です。上記の例の場合、索引語は 3 つの主題の下にあります。

図 36 Index Guide の付録 Hierarchies of General Subject Headings



Index Guide は、Chemical Substance Index と General Subject Index の Index Heading を整理し、See 参照、See also 参照をはじめとして、用語の内容説明が表示されているので、正しい Index Heading を見出すのになくならない「道具」です。

図 37 Index Guide

<p>Chromosome See also</p> <ul style="list-style-type: none"> Chromatid Codon Deoxyribonucleic acids Gene Mutation Operon Plasmid and Episome Transduction, genetic Transformation, genetic <p>crossing over in—see <i>Recombination, genetic</i></p> <p>disease, crying cat syndrome—see <i>Crying cat syndrome</i></p> <p>disease, trisomy syndrome—see <i>Trisomy syndrome</i></p> <p>disease, Turner syndrome—see <i>Turner syndrome</i></p>	<p>Methionine [7005-18-7] The L-isomer has been assumed unless otherwise specified or implied in the original document and is indexed at <i>L-Methionine</i> [63-68-3]. When synthetic methionine has been clearly indicated in the original document, the DL-mixture has been assumed and is indexed at <i>DL-Methionine</i> [59-51-8]. These assumptions have also been made for their <i>N</i>-substituted deriva and for their unsubstituted and <i>N</i>-substituted acid derivs. (e.g., esters, hydrazides) Studies of salts of aluminum, beryllium, gallium, indium, magnesium, thallium, and the transition metals are indexed at the headings of these metals. Other metal salts are indexed at the Methionine headings</p> <p>methyl sulfonium—see <i>Sulfonium, (3-amino-3-carboxypropyl)dimethyl-, hydroxide, inner salt</i> [7329-84-2]</p> <p>S-oxide—see <i>Butanoic acid, 2-amino-4- (methylsulfinyl)-</i> [454-41-1]</p> <p>—, <i>S-methyl-</i> See <i>Sulfonium, (3-amino-3-carboxypropyl)- dimethyl-</i> [13065-25-3]</p> <p>—, <i>3-methyl-</i> See <i>Valine, 4-(methylthio)-</i> [16820-52-3]</p> <p>D-Methionine —, <i>N-malonyl-</i> See <i>D-Methionine, N-(carboxyacetyl)-</i> [20236-97-9]</p>
<p>Cancer The disease is indexed at this heading. The crab genus is indexed at <i>Cancer crab</i></p> <p>See also</p> <ul style="list-style-type: none"> Carcinoma Neoplasm Neoplasm-host relationship Sarcoma <p>-inducing substances—see <i>Carcinogens</i></p> <p>inhibitors of see <i>Alkylating agents, biological</i> <i>Neoplasm inhibitors</i></p> <p>toxins in—see also <i>Toxohormones</i></p>	

Formula Index . Index of Ring Systems : 化学物質の分子式から、CA 化学名を知るために利用される索引です。Formula Index は、分子式

を Hill 方式に基づいて配列します。

図 38 Formula Index (CA vol. 89)

<p>C₉H₈O₄ Acetic acid, (3-formylphenoxy)- [37748-09-7], P 179991m Benzeneacetic acid, 2-carboxy- [89-51-0], 6197d, 109005u, P 146916n, 197265g, P 215232a —, 3-carboxy- [2084-13-1], 126209f —, 4-carboxy- [501-89-3], P 43456h —, α-(formyloxy)- (R)- [29169-63-9], P 6331t</p> <p>Benzoic acid, 3-acetyl-2-hydroxy- [67127-78-0], P 109509m —, 5-acetyl-2-hydroxy- [13110-96-8], 6600e, P 12173j, P 109509m mono sodium salt [59413-17-1], P 12173j —, 2-(acetyloxy)- [50-78-2]. See Chemical Substance Index calcium salt, compd. with urea (1:1) [5749-67-7], 36610a</p>	<p>CA 化学名</p> <p>登録番号</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>注 3 Hill 方式とは、分子式の C (炭素) を最初に、次に H (水素) があれば二番目に、それ以下は元素記号の A B C 順に配列するというものである。</p> </div>
--	---------------------------	---

Index of Ring Systemsは、CA で採用する環骨格そのものの命名を知るためのもので、環の数の順になっています。ただしこの索引にのるのは、環状化合物に限ります。

図 39 Index of Ring Systems (CA vol. 89)

<p>144 C₁₄₄ Cyclotetratetracontahectane</p> <p>2-RING SYSTEMS</p> <p>3,3 C₂O-C₃ 1-Oxaspiro[2.2]pentane</p> <p>C₃-C₃ Bicyclo[1.1.0]butane Spiropentane</p> <p>3,4 C₂N-C₄ 5-Azabicyclo[2.1.0]pentane</p> <p>C₂O-C₄ 1-Oxaspiro[2.3]hexane</p> <p>C₂S-C₄ 5-Thiabicyclo[2.1.0]pentane</p> <p>C₃-C₄ Bicyclo[2.1.0]pentane Spirohexane</p>	<p>環の数</p> <p>環の Size (大きさ)</p> <p>個々の環の構成要素</p> <p>CA 化学名</p>
--	--

従って、化学構造がわかれば、分子式と環の構造とから、CA 化学名を決めることが出来ます。その他、Formula Indexの補助索引として、HAIC Index (Hetero-Atom-in-Context) と呼ばれる索引があります。分子式を Hill 方式で記載したのち、ヘテロ原子のところが見出になるよう配列したものです。現在この索引は中止されています。

特許の索引: Numerical Patent Index (特許番号索引) と Patent Concordance (特許対応表) があります。前者は、CA に抄録された特許の番号と CA の抄録番号との対照表であり、後者は、同じ内容の特許が他国では、どのような特許番号が与えられているかを見ることが出来ます。

図 40 Numerical Patent Index
(CA vol. 89 No. 17)

NO.	REF.	特許番号
BELGIAN		
864753	141899z	
867947	141919e	
858407	144914m	
860652	146825a	
861711	142889h	
821	146932q	CAの抄録番号
822	146931p	

BRAZILIAN PEDIDO PI	
77 00707	141909c
77 02888	141904z
77 04886	146022f

BRITISH	
1502867	145403f
1503420	145387d
723	147101e
933	145018j
1504152	148636w
1506971	145779h
1506590	145781c
1507059	146942t
215	144911h
216	144912j
778	146586e
867	146538e
1508086	142386e
133	144913k

図 41 Patent Concordance
(CA vol. 89 No. 17)

PATENT NUMBER	CORRESPONDING PATENT	CA REF. NUMBER
P177006354	Ger	2643262
P177006474	Jpn K	78 44540 89, 59786b
P177006547	Ger	2644434
P177006550	Ger	2644642
P177007815	Ger	2752133

BRITISH B prefixes amended patents		
B1374294	Ger	2163908
B1425529	Ger	2353784
B1448228	Ger	2439177
B1470712	Ger	2416018
1258394	Fr	2000316
1293483	Ger	2101866
1296319	Ger	2015157
1315177	Ger	2040141
1324293	Ger	2123236
1326323	Ger	2041689

対応国名 対応国の特許番号



Biological Abstracts

Biological Abstracts (BA) は化学部門における Chemical Abstracts と同じように、生物科学部門における最大の抄録誌です。その収録される範囲は生物学、生化学、生物物理学、農学、食品科学、薬学そして医学と広くライフサイエンスをカバーしています。

また BA と密接な関係にある索引誌に Biological Abstracts/RRM (Reports・Reviews・Meetings) があります。これは 1979 年までの Bio-Research Index の後継誌です。BA/RRM は BA が生物学文献の急増に追いつかなくなったため 1965 年に創刊されたもので、BA の収録もれを補っています。BA と同一形式で同程度の深さの索引がついていますから、BA と合わせて使用されると、ライフサイエンス文献の完全な調査ができることでしょう。

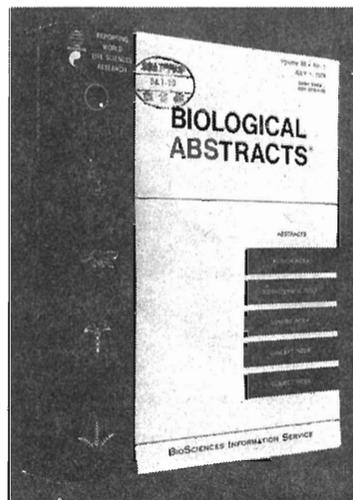


図 42. BA と BA/RRM の対象となる情報源の比較

資料のタイプ	BA	Bioresearch Index
年刊報告集		○
書誌		○
複数の著者による単行本の章ごとの紹介		○
新刊書の紹介	○	
データ報告集		○
レター	○	
命名法の規則		○
ノート	○	○
総説誌		○
原著雑誌 (ソ連の原著雑誌を含む)	○	○
英訳されたソ連の雑誌		○
シンポジウムの抄録		○
シンポジウムの講演原稿		○

[笹本光雄著 化学・薬学・生物医学の文献調査法 : 1978 P. 102]

創刊年 1926年

発行所	Biosciences Information Service (BIOSIS)
収録誌数	8,580誌、113ヶ国“1978 Serial Sources for the BIOSIS Data Base—replace BIOSIS List of Serials”より。 全収録誌の誌名コード、誌名の省略形などが掲載されています。
刊行頻度	月2回(年2巻)刊行
Time Lag	6ヶ月～1年
構成	<p>BAの各号の内容は次のようになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. SECTION HEADINGS & SUBJECT GUIDE <ul style="list-style-type: none"> 85主要分野のアルファベット順目次と、より細かい件名による目次。 2. NEW BOOKS RECEIVED <ul style="list-style-type: none"> 受入新刊図書リスト。著者・編者名のアルファベット順に配列され、タイトル、ページ数、発行所、定価が示される。すべてその号のBAで抄録されたもので、参照番号が著者名の前に付される。 3. ABSTRACTS <ul style="list-style-type: none"> 1のSECTION HEADINGSの順に掲載。書誌事項と抄録文よりなる。 4. INDEXES <ul style="list-style-type: none"> Author, Biosystematic, Generic, Concept および Subject の5索引。

BAの抄録は、原報に対して批評を加えない簡潔な抄録です。原報の文中から重点となっている事柄や結論をダイジェストして抄録されています。その一応の内容基準は次のようになっています。

- 1) 研究の目的。
- 2) 生物の名称は文献に使われている学名、一般名を記載。新種、新分布の記述。
- 3) 材料、方法、技術、装置とその利用。
- 4) 特定の医薬品名や化合物。投与方法。
- 5) 新学説や用語、結論。
- 6) 新しく使用される用語、特定の略語やシンボルの意味。

抄録は図43のように書誌事項と抄録文からなっています。

図 43 B A の抄録

[VOL. 66(11)]

ECOLOGY (ENVIRONMENTAL BIOLOGY) ——— Section Heading

ANIMAL ——— Subject Heading

See also: *Ecology (Environmental Biology) - Limnology, Oceanography, Wildlife Management-Aquatic, Terrestrial • Paleobiology • Paleozoology • Parasitology (includes Ecto- and Endoparasites)*

① — 63655. KILGORE, DELBERT L. Jr.* and KENNETH B. ARMITAGE. — ②
 ③ — (Dep. Zool., Univ. Mont., Missoula, Mont. 59812, USA.) **Energetics of** — ④
yellow-bellied marmot populations. ECOLOGY 59(1): 78-88. 1978.— ⑤
 The energy dynamics of 2 colonies of yellow-bellied marmots (*Marmota flaviventris*) were studied in the Rocky Mountains of central Colorado [USA] in 1969 and 1970. The Intake-Rejecta and Maintenance-Production models, which included an analysis of seasonal variations in energy flow parameters, yielded similar estimates of population energy flow. Colony energy flow ranges from 64.0-94.6 kJ·m⁻²·yr⁻¹. Differences between colonies in annual energy flow can be explained by variations in biomass. Peak energy flow occurred at different times in the 2 colonies and the timing was related to reproductive conditions. The marmot populations consumed 94.6-119.2 kJ·m⁻²·yr⁻¹, which represented 0.8-3.1% of the aboveground primary production. The efficiency with which the marmot populations exploited the available net primary production was 2-6.4%. Of the energy ingested by the populations 71-75% was assimilated; only 77% of the assimilated energy went into maintenance of the population biomass. Tissue growth efficiency averaged 16.8%, ≈ 5× greater than typical homeotherms. The production/maintenance ratio averaged 29.6%. The marked differences in the respiration efficiencies, tissue growth efficiencies and production:maintenance ratios between the heterothermic marmot and typical homeotherms suggest that heterothermy represents a distinct strategy in secondary production. [Hibernation is discussed briefly.]

① 抄録番号
 ② 著者
 ③ 著者の所属機関
 ④ 標 題
 ⑤ 誌名、巻号、頁、刊年
 ⑥ 抄 録

抄録は、その主題内容によつて 85 の Section Heading にわけられ、さらに細かい件名 Subject Heading (Concept Heading ともいう) により配列され目次づけがなされています。(図 44)

Subject Guide は Section Heading と Subject Heading の見出し語をアルファベット順に配列したものです。これには主題の相互参照もついていますから最新号の B A の抄録を調べるときには、この Subject Guide に従つて抄録を追つてゆくのもよい方法の一つです。

B A にはもう一つの柱となつてゐる 5 種類の索引があります。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1) Author Index | 著者索引 |
| 2) Biosystematic Index | 学名分類索引 |
| 3) Generic Index | 属名分類索引 |
| 4) Concept Index | 主題索引 (広義な主題概念) |
| 5) Subject Index | 件名索引 (KWIC 方式索引) |

各索引は毎号抄録のあとに掲載されますが、半年ずつ累積され BA Cumulative Index として刊行されています。

SUBJECT GUIDE (Continued)

Concept Headings	Ref. No.	Concept Headings	Ref. No.
Biochemistry	63419	Toxic	67860
Methods	63380	Vectors	67417
Pathology	63385	Veterinary (see also specific types of diseases)	68178
Pharmacology	66630	Viral	65625
Physiology	63419	Disinfection, Disinfectants and Sterilization	67426
Deterioration, Microbiological	64377	Distribution	
Developmental Biology		Animal (see in Concept Index)	
Experimental	63433	Plant	62893
General and Descriptive	63467	Documentation	*
Invertebrate (see appropriate phylum or subgroup)		Drugs	
Morphogenesis, General	*	Addiction	67298
Pathological	63511	Antidotes	67860
Plant	65782	Antineoplastic	66110
Teratology and Teratogenesis		Chemotherapeutic	63165
Descriptive	63525	Pharmacognosy	66454
Experimental	63530	Pharmacological	66469
Devonian (see under Geological Periods in Concept Index)		Radioprotective	67600
Diagnostic Methods (see also specific organ systems)		Toxicology	68038
Biochemistry, Clinical	62526		
Microbiology, Medical and Clinical	65583	Ear (see Sense Organs)	
Neoplasms	65975	Echinodermata	
Pathology, General	66439	Morphology; Physiology; Pathology	65144
Radiation	67627	Systematics	65409
Dicotyledones, Systematics	62844	Echiuroidea	
Diets		Morphology; Physiology; Pathology	*
General	*	Systematics	*
Pathogenic	66323	Ecology	
Prophylactic, Therapeutic	66324	Aero Space	62081
Differentiation		Animal	63655
Chordate (see Developmental Biology)		Aquatic	
Morphogenesis	*	Limnology	63754
Plant	67109	Oceanography	63761
Digestive System		Oceanography and Limnology	63765
Anatomy	63537	Wildlife Management	63806
Biochemistry	63593	Bioclimatology; Biometeorology	63737
Methods	63541	Conservation	64568
Pathology	63550	General	63741
Pharmacology	66539	Human	67759
Physiology	63593	Methods	63741
Diptera		Plant	63767
Morphology; Physiology; Pathology (see Insecta)		Wildlife Management	
Systematics	65278	Aquatic	63806
Disease		Terrestrial	63828
Algal	*	Economic Botany	63838
Bacterial	62138	Economic Entomology (includes Chelicerata)	
Bacterial	65481	Animal Pests	63839
Chordate (see Pathology under specific organ system)		Apiculture	63852
Communicable, Epidemiology	67521	Biological Control	63857
Congenital	63525	Chemical and Physical Control	63871
Ectoparasitic	66398	Field, Flower, Truck Crops	63874
Embryologic	63511	Fruits and Nuts	63894
Epidemiologic	67521	Integrated Control	63900
Fungal	65592	Pest Control	66452
Immunopathological	64858	Sanitary (see Sanitary Entomology in Concept Index)	
Inflammatory, General	66444	Sericulture	63901
Inherited	64698	Stored Products	63904
Invertebrate (see appropriate phylum or subgroup)		Trees; Ornamentals; Wood Products	63907
Metabolic	65706	Vector Control (see Public Health)	
Microbiological	65481	Ectoparasites (see Parasitology)	
Neoplastic	66045	Ectoprocta	
Occupational		Morphology; Physiology; Pathology	*
Industrial Toxicology	67874	Systematics	65414
Public Health	67483	Education	64629
Organic Epidemiology	67557	Eggs	64531
Parasitic	66398	Electric Phenomena	
Plant		General (see Electric, Magnetic and Gravitational Phenomena under External Effects in Concept Index)	
Algal	*	Plant	67080
Bacterial	66985	Electron Microscopy	65763
Fungal	66989	Electron Transport	62549
Nonparasitic Diseases	67005	Embryology	
Parasitic, Animal	66983	Chordate	63433
Parasitism	67010	Invertebrate (see appropriate phylum or subgroup)	
Phanerogamic	66999	Plant	65782
Resistance	67010	Embryophyta, Systematics	*
Viral	67000	Endocrine System	
Psychiatric	67298		

*Not represented in this issue

これまでではBAがどのように構成されているかを述べてきましたが、次は検索の手順および使い方を説明しましょう。図43に掲げてあります抄録を例題にとり、各索引類にはどのように表わされているかを見てみます。

もつとも一般的な方法としてはSubject Indexを使うのが普通となっています。

「モルモットの生態」に関する文献を探すとします。Subject Indexでキーワードがmarmotのところを見ます。キーワードで索引したら、その前後を読んで該当文献かどうかを判断します。そしてさらに抄録番号にあたって確認します。

図45 Subject Index

Subject Context		MARKERS	Ref. No.	Subject Context		Ref. No.
▼ Keyword				▼ Keyword		
UID USING CYTOLOGICAL	MARKERS HUMAN MULTIPLE SCLEROSIS	64951	E60	S/ PEROXIDASE POSITIVE	ENDOETHELIAL CELLS IN SINUSOIDS OF TH	63641
ALYSIS OF CYTOPLASMIC	IN GERM CELLS OF ORYZIAS-LA	63457		IZATION OF KUPFER AND	CELLS OF RAT LIVER ISOLA	63645
E ISO ENZYMES/ CLONAL	IN THE STUDY OF THE ORIGIN	62980		RGIC CONTACTS/ NEURO	CONTACTS IN THE WALL O	62977
ELLA CONTAMINATION OF	MARKET BROILERS LOGARITHMIC MEAN/	64408		HAMSTER CHEEK POUCH	DAMAGE PRESSURE ULCER	65004
AND ORGAN WEIGHTS OF	SPINNE PROTEIN LIVER ASH HEAR	62331		ERTENSION DOG HUMAN	INJURY FIBRO CELLULAR O	62994
/ ON FITTING LOW ORDER	MARKOV CHAINS TO BEHAVIOR SEQUENC	62357		IS OF INITIAL STAGES OF	REGENERATION IN RAT AO	63036
OMBOCYTOPENIA IN THE	MARMOSSET ALITO IMMUNE THROMBOCYT	64898		NG AUTO RADIOGRAPHY/	REGENERATION PART 1 QU	63036
PESVIRUS HUMAN CELLS	CELLS CAPSID ANTIGEN ANTI	68264		O FLUORESCENCE STUDY	RENAL TUBULAR INTESTINA	64012
IBITION OF OVULATION IN	MONKEYS BY INDOMETHACIN	66779		IC CELLS/ DISTORTION OF	REPAIR THE EFFECT OF HY	65493
O ACETATE HERPESVIRUS	PERIPHERAL LEUKOCYTE B-9	65959		REN LEUKEMIC RETICULO	ENDOETHELIOSIS/BIOCHEMICAL PROPERTI	62531
E SOCIAL BEHAVIOR OF A	SAGUINUS-FUSCICOLLIS GRO	62399		ARDIUM DOG CAPILLARY	ENDOETHELIUM BASEMENT MEMBRANE H	63079
TIPS OF YELLOW-BELLIED	MARRMOT POPULATIONS COLORADO USA	63655		EGENERATION OF AORTIC	FOLLOWING INJURY BY EN	65493
N SEXES AND OF AGE AT	MARRAGE ON THE FREQUENCIES OF THE	64755		-GARRNERI ADP OXYGEN	ENDOETHERMY EVOLUTION/ THE EFFECTS	67839
YTE LIVER SPLEEN BONE	MARROW/LEUO KINETIC STUDIES IN ME	64993		SPHATASE LIVER KUDNEY/	ENDRINDUCED TOXICITY IN NGRMAL A	67895
LOGICAL DISEASE/ BONE	ACID PHOSPHATASE IN STAGIN	65993		N ATHLETES HEART RATE	ENDURANCE /A PRACTICAL LABORATORY	66960
ID PRECURSORS IN BONE	AND SPLEEN OF MICE TURPENT	62779		OCYTE RESPONSE TO AN	RACE PHYTO HEM AGGLUTI	62772
Y THE METHOD OF BONE	CELL AGAR CULTURES REMISSI	62737		MAN ISOMETRIC MUSCLE	VIRUS MYCOPLASMA GLYCE	65585
				ONAL REGULATION OF 4	ENE-5-ALPHA REDUCTASE ACTIVITY IN PR	64094
				DISEASE HUMAN BARUM	ENEMA STUDY/ LOCAL COLON SPASMA SI	63585
				IZATION/ SOME NATURAL	ENEMES OF RICE AND SORGHUM STEM B	65315
				HYMENOPTERA NATURAL	PATHOGENIC BACTERIA SEX PH	63859
				BLEM OF REGULATION OF	ENERGETIC ERYTHROCYTE METABOLISMI	62656
				D STATE MOLECULE/ THE	ENERGETICS OF ELECTRON TRANSFER RE	67195
				CHROME C-550/ THE BIO	OF PARACOCCLUS-DENTIPHC	66833
				FEEDING BEHAVIOR AND	OF THE WESTERN SPINEBILL	63714
				TH MODEL RESPERATION/	OF YELLOW-BELLIED MARMO	63655
				WORKING CAPACITY AND	RAT COLD ADAPTATION/ EFF	62094
				STERONE ALDO STERONE	ENERGY /ADRENO CORTICAL FUNCTION I	63948
				PEROXIDASE ACTIVATION	/DETERMINING KINETIC PARAM	64541
				RIDE ION WATER UPTAKE	/MULCHAGES AT THE ROOT SURF	67251
				COLLECTION WEIGHT GAIN	UTILIZATION OF NUTRIENTS FR	62294
				GENESIS/ THE THERMAL	ANALYSIS OF SODIUM SACCHARI	65909
				ERATURE ON DIGESTIBLE	AND ABSORBABILITY OF ANIMAL	63807
				GY AND METABOLIZABLE	AND AGRONOMIC DATA FOR 5 V	62263
				IGESTIBILITY DIGESTIBLE	AND METABOLIZABLE ENERGY A	62263
				TRY/ EFFECT OF DIETARY	AND PROTEIN LEVELS ON THE E	67283
				PKGS OAT WEIGHT GAIN	BACK FAT/ AN ATTEMPT TO DET	62291
				IN HYDRO MINERAL AND	BALANCE REVIEW HUMAN RECE	67406

キーワード前後の標題

図45は例題の索引ですから、marmotの他にもEnergetics、Population等のタイトル(標題)中の用語からも引くことができるでしょう。

Subject Indexというのは、文献のタイトル中のキーワードと特に追加されたキーワードとをアルファベット順に配列した索引です。1ライン(1文献)60ポジションという制限があるために、ラインの両端がちぎれた形になる場合があります。この索引の方法はKWIC Index (Keyword In Context Index)方式をとっていて、以前にはBASIO (Biological Abstracts In Context)と

呼ばれていました。

検索手順としてまとめると次のようになります。

1. 探索を希望するテーマを表わすいくつかの検索用語を、その同義語を含めてリストにします。
2. Subject Index の中で 1. で用意した検索用語と一致するキーワードを調べ、そのうち最も参照点数の少ないものを選びます。
3. キーワードの両側の修飾語句をざっと見て希望テーマに関連あるものを探します。(1. のリストにない修飾語句でも有用と思われるものは追加検索用語として役に立ちますので記録して下さい。)
4. 十分に興味のもてるいくつかの修飾語句を含むタイトルがあつたら、その抄録番号から直接 B A の本文にあたります。
5. 満足のいく修飾語句を含むタイトルが見つからなかつたり、また参照点数が多すぎる場合には、“一致法”を用いると不要な探索と時間の浪費をなくし好都合です。それは次の手順で行ないます。
 - a) 1. のリストで最も参照点数の少ないキーワードと 2 番目に参照点数の少ないキーワードの、それぞれの抄録番号を比べ、一致するものを記録します。
 - b) この方法を他のキーワードについてもくりかえし行ない、一致しないものは落していきます。
 - c) 必要なすべてのキーワードに対応した抄録番号により B A の本文に戻ります。

ところで実際には B A には Subject Index の他にも Biosystematic、Generic Index そして Concept Index と 3 種類の Index がありますが、これらの Index は B A 独特のもので、文献を多面的にさがすためにも、ぜひ検索方法を憶えてほしいものです。

Concept Index は、生物学の中の広義な主題概念に関係のある内容を探するのに用います。複数の主要な概念の見出しの下に文献の抄録番号が列記されています。Concept Index は 1977 年からのもので、以前には CROSS Index (Computer Rearrangement of Subject Index) と呼ばれていました。

例題のモルモットの生態に関するものを探し出すには Concept Heading として次の Concept (概念) をきめます。

- behavioral biology — animal behavior

○ ecology - animal

その下に配列されている抄録番号を対照させてゆくと共通してあるのは、63655、63656、63657、63659が出てきます。これらは上述の Concept Heading を合わせ持った主題の文献であるはずですからその全部の抄録にあたってみなければなりません。

図 46 Concept Index

Section Heading — BEHAVIORAL BIOLOGY

Concept Heading — BEHAVIORAL BIOLOGY- ANIMAL BEHAVIOR

62184	62212	62213	62215	62245	62247	62252	62264	62276	62310
62328	62333	62335	62354	62355	62356	62357	62358	62359	62360
62361	62362	62363	62364	62365	62366	62367	62368	62369	62370
62371	62372	62373	62374	62375	62376	62377	62378	62379	62380
62381	62382	62383	62384	62385	62386	62387	62388	62389	62390
62391	62392	62393	62394	62395	62396	62397	62398	62399	62400
62401	62402	62403	62404	62405	62406	62407	62408	62409	62410
62411	62412	62413	62414	62415	62416	62417	62418	62419	62420
62421	62422	62423	62424	62425	62426	62427	62428	62429	62430
62431	62432	62433	62434	62435	62436	62437	62438	62439	62440
62441	62442	62443	62444	62445	62446	62447	62448	62449	62450
63259	63264	63266	63268	63272	63273	63277	63286	63290	63300
63303	63305	63655	63656	63657	63659	63664	63675	63676	63680
63683	63684	63688	63692	63698	63706	63709	63711	63712	63713
63714	63717	63719	63725	63726	63728	63731	63733	63748	63803
63812	63824	63836	63837	63840	63843	63846	63852	63854	63880
63887	63901	63907	63908	63911	63964	64003	64065	64722	64723

抄録番号

ECOLOGY- (ENVIRONMENTAL BIOLOGY) -

ECOLOGY- ANIMAL

62215	62264	62282	62333	62338	62339	62354	62356	62371	62372
62382	62383	62384	62394	62396	62397	62399	62400	62403	62404
62405	62406	62410	62419	62421	62422	62423	62424	63247	63251
63252	63253	63254	63255	63256	63257	63258	63259	63260	63262
63264	63265	63266	63267	63268	63269	63270	63271	63272	63273
63274	63276	63280	63282	63286	63287	63288	63290	63293	63294
63295	63297	63299	63300	63301	63302	63303	63305	63308	63309
63310	63315	63316	63322	63655	63656	63657	63658	63659	63660
63661	63662	63663	63664	63665	63666	63667	63668	63669	63670
63671	63672	63673	63674	63675	63676	63677	63678	63679	63680
63681	63682	63683	63684	63685	63686	63687	63688	63689	63690
63691	63692	63693	63694	63695	63696	63697	63698	63699	63700
63701	63702	63703	63704	63705	63706	63707	63708	63709	63710
63711	63712	63713	63714	63715	63716	63717	63718	63719	63720
63721	63722	63723	63724	63725	63726	63727	63728	63729	63730
63731	63732	63733	63734	63735	63736	63741	63743	63744	63745

図 46 で太字の ECOLOGY- (ENVIRONMENTAL BIOLOGY) は Section Heading を、細字の ecology - animal は Subject Heading をあらわしています。検索手順は次のようになります。

1. 希望する研究分野・主題に最も関連深い件名項目を選びます。
2. 参照番号の登録が最も少ない件名項目を選び、その参照番号を記録します。
3. この番号と他のすべての件名項目の参照番号とを比べ一致した番号が、あなたの希望した主題に関係ある文献を示します。
4. この一致した参照番号から、BA の本文に戻れば、必要な抄録、書誌引用が得られます。

Biosystematic Index は生物の系統分類カテゴリー(門、綱、目、科)

によって文献を探すのに使います。各カテゴリの中では、文献番号は Major Concept（主概念）でならべられています。星印(*)は新しい分類を示します。

図 47 Biosystematic Index

	FUNGI			
	• Fungi—General			
	Antifungal Agents			
	37135	17136	37137	37138
[concept heading]	→ Environmental and Industrial Toxicology			
	41919			
	Phytopathology			
[reference number]	→ 40866 40872 40873			
	• Ascomycetes			
	Food Toxicology			
	41962	41980		
	Fungi, General, Systematic			
[asterisk indicates new taxa]	→ 36947* 36948* 36949* 36952			
	36593	36957*		

例題のモルモットの生態に関するものでは marmot がどの綱、科に分類されるかを調べなければなりません。それには他の参考図書に頼らなければなりません。 “ rodentia（げつ歯目）— sciuridae（りす科） ” の項目を見ることとなります。それまで決まると主概念で目指す文献を決めます。文献の抄録番号から抄録を読んでみて、例題に合致するものを探します。この場合 rodentia — sciuridae — ecology — 63655 となります。

図 48

綱、目	— Rodentia
目、科	• Sciuridae
Concept Heading	Ecology, Animal
	63655 63656 63690
	Mammalia, General, Systematic
抄録番号	63289
	Thermorhythms
	67845
	• Zapodidae
	Mammalia, General, Systematic
	63289
	Sirenia
	• Trichechidae
	Dental Physiology, Biochemistry
	63425

索引の見出し語となる分類カテゴリーは、Spermatophyta（種子植物）に属する angiospermae（被子植物）と Chordata（脊索動物）の中の mamalia（哺

乳類)だけが科で、その他のカテゴリーは目で分類されます。

前述の Biosystematic Index は学名分類索引で、分類のレベルは目、科までですが、57巻(1974)から新たに加えられた Generic Index は、さらに Specific な学名での的確な検索ができるようになっていました。分類のレベルを一段下げて属名 (genus) で検索しようとするものです。

例題でみますと marmot は yellow-bellied marmot という通称と marmot flaviventris という属名を持つていることとなります。この文献では学名から直接索引を利用できるわけです。

図 49 Generic Index

MANSONIA-UNIFORMIS	VIRUS AN	68236
MARASMIUS-OREADES	PL DIS CONT	66980
MARITREMA-MISENENSIS	PLATYHM SYST	65452
MARITREMA-SUBDOLUM	INVERT EXPT	65155
MARMOTA-FLAVIVENTRIS	ECOL ANIMAL	63655
MARMOTA-MONAX	TEMP RHYTHMS	67845
MARTEILIA-REFRINGENS	MOLLUSC EXPT	65168
MASSOUTIERA-MZABI	MAMMAL SYST	63290

属名
Concept Heading
抄録番号

なお、属名といっしょに使われている主概念は Subject guide の見出し語の略語です。Generic Index や 1977 年以前の Biosystematic Index を利用するときには、この略語から省略されない元の見出し語を知ることが必要となります。そのためには Generic Index の前の頁にある “ Explanations of Abbreviations used in the Generic Index ” を利用します。

Generic Index の検索手順を次にあげておきます。

1. 属名を確かめます (異なる綴りと別名に注意します)
2. アルファベット順で探します。
3. 主概念 (Major Concept) をみます。
4. 抄録番号から文献抄録をみます。

以上、様々の Index 類をみてきました。なじみやすく、味気ない索引語のられつに見える Biological Abstracts も、利用方法のコツをつかむことにより、思わぬ新しい文献の発見や深い研究内容まで知ることができることでしょう。

医学中央雑誌

本誌は創刊以来ほぼ80年の歴史と伝統を持ち、その上国内の医学文献（学会発表要旨も含む）はほぼ完璧に収録されている、という点で非常に貴重な二次資料です。網羅的な検索には欠くことのできない資料であると言えるでしょう。

しかし、抄録作業に時間がかかることや網羅性を優先するために、タイム・ラグが大きくなり問題となっています。雑誌が発行されてから本誌に収録され、刊行されるまでに1年程かかるのでは最新文献の検索には間に合いません。過去に遡って調べる遡及的検索には大きな力を発揮しますが、最近1～2年に出た文献の検索には「国内医学雑誌記事索引」等、他の二次資料に頼らなければならないのが現状です。今、本誌の刊行に電算機を導入して、その弱点をカバーしようという動きもありますが、実現までにはまだ数年かかるでしょう。又長年の間待たれていた1年あるいは数年間分の累積索引が不十分な形ながらやっと発行されるようになりました。本誌も今までの手作業的編集・発行からやっと現代の情報社会に適応出来るような形の発行に動き始めてきたところです。



創刊年	明治36年(1903)
発行所	医学中央雑誌刊行会
発行形態	1巻は抄録誌6冊と索引誌1冊で年間12巻刊行される。
収録誌数	1660誌(和文誌1522、欧文誌138)
Time lag	4～12ヶ月

構成及び使い方

上述したように、本誌は抄録誌6冊にその索引誌が1冊付いて1巻となりますが、抄録誌6冊が刊行し終ってから約1年ほど経ってから索引誌が出ます。従

って最新文献を探す場合は、索引なしで抄録誌そのものから検索しなくてはなりません。

そこでまず、抄録誌の構成と使い方から入ります。本誌に収録される文献はまず図50のように33科目に分類されます。そして各号には、その33科目全てが掲載される訳ではなく、内容に出ている科目だけが掲載されます。ですから、探そうとする文献がどの科目に相当するか、その選定から始めなければなりません。もち論、探す主題によつては数科目に渡つて調べることが必要です。科目の選定が終わりましたら、内容のところの頁表記に従つてその最初の頁を開くと、その科目の中を更に細分類した目次があります。ここで、もう一度細分類項目の選定をします。そして細分類項目の頁に従つて抄録を通覧してゆきます。この方法ですと、索引を使う時のように目指す文献に直接辿りつくという便利さはありませんが、関連する文献も一諸に通覧出来るというメリットがあります。只、本誌は抄録誌ですが、掲載されている全ての文献に抄録が付いている訳ではありません。また、抄録が付いていないものの中に論題の次に(会)という表記のあるものがあります。これは学会で発表された文献の意味で、内容は簡単なまとめ文であり、フルペーパーではありません。

以上、抄録誌のみで検索する場合の手順を簡単にまとめて見ますと、抄録誌各号の表紙に載っている「科目」のリストから適当なところを選択します。次に各号で選択した「科目」が載っているかどうかを確認し、その「科目」の細分類項目によつて更に主題の的をしぼり、後は抄録を通覧しながら適当と思う文献を見つけてゆきます。

さて、これまで述べてきた抄録誌が6冊になりますと、1ヶ年程して索引誌(号)が付きます。索引号の大体の構成は人名索引と物件索引から成っています。本誌には英文誌(論文)も数多く収録されている関係から、索引もそれぞれ外国語と日本語の部分に分かれています。人名索引では外国語の論文著者(日本人も含む)はABC順で、日本語のは電話帳方式で排列されています。物件索引も同様に欧文と日本語の部分に分かれています。両者の間には例えば“紅斑性狼瘡”という件名標目は“Lupus erythematodesを見よ”、“心ブロック”という件名には“Adams-Stokes syndrome 参照”と言う参照を付けて混乱の起らないようにしてあります。しかし、この物件索引に使われている件名標目はIMのMeSHのようにしっかりと統制されている訳ではありませんので、何回も目を通して慣れる必要があります。例えば心臓ペースメーカーという用語

に対しては、今ではほとんど使われていない“心博調律装置”という件名標目を使っています。また、ほとんど日本語のようになってきている外来語はカタカナ表記で日本語索引の方に入っているのも分かりにくい点です。Allergy、Choleraは“アレルギー”、“コレラ”の表記で日本語索引に入っているのです。しかし使い慣れてくると件名標目の下には各々の論文毎に副件名のような形で説明語が付いていますので、よりの確な検索が出来るよう工夫がなされています。図51は「スモン」を例にとって各索引の関係とその抄録を示したものです。今までのまとめとして御覧下さい。又、この図にある「欧文件名標目集」は本誌でこれまでに使ってきた欧文の件名標目を一冊にまとめたもので、和文のものもあります。件名を選定する際には、これを使うのも便利です。

図50 「科目」と「内容」

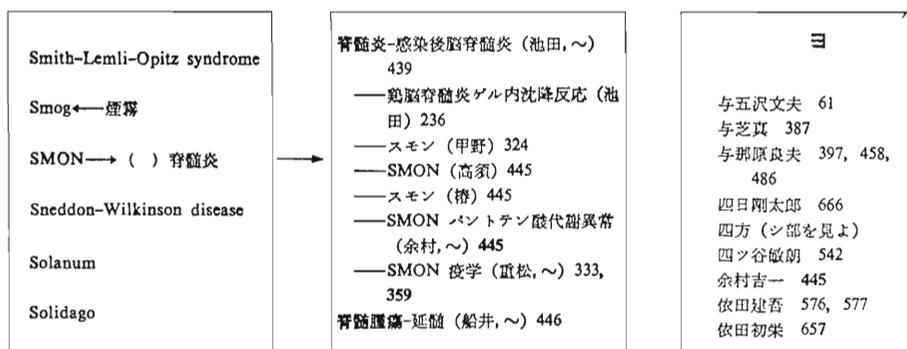
——— 科 目 ———

生 理 学	生 化 学	薬 理 学
薬 学	解 剖 学	病 理 解 剖 学
実 験 腫 瘍 学	衛 生 学	疫 学
細 菌 学	血 清 学・免 疫 学	法 医 学
精 神 医 学	内 科 学	小 児 科 学
放 射 線 学	外 科 学	整 形 外 科 学
形 成 外 科 学	眼 科 学	耳 鼻 咽 喉 科 学
産 婦 人 科 学	皮 膚 科 学	泌 尿 器 科 学
麻 酔 学	臨 床 検 査	リハビリテーション
歯 学	看 護 学	東 洋 医 学
獣 医 学	医 史 学	社 会 医 学
編 集	村 上 元 孝	

——— 内 容 ———

外 科 学	(柴田 家門, 高須 信英, ~).....	693~794
麻 酔 学	(冨田 孟文, 前田 建生, ~).....	795~816
獣 医 学	(小山 力, 中川 雅郎, ~).....	817~822
社 会 医 学	(左奈田幸夫, 川崎 望, ~).....	823~828

図 51 物件・人名索引と抄録



索引誌欧文件名標目集

索引号の物件索引

索引号の人名索引

(注) 太字は抄録ありの意味

抄 録

昭和五十三年 (1978) 内科学 (神経系) (81) 357-445

スモン 梅忠雄(新大神経内科)。からだの科学 臨増 (難病の事典) 2-5(1977.11)

いいわゆる腹部症状を伴う非特異性脳脊髄症(SMON)におけるパントテン酸代謝異常について(第5報)パントテン酸注射療法の実施方法及び消化器症状に対する初期効果 余村吉一, 柴田良夫(聖マリアンナ医大第一内科)。聖マリアンナ医科大学雑誌 5(2)253-267 (1977.6)

SMON 患者 66 例にパントテン酸注射療法 (PaA 療法) を施行し, 消化器症状に対する初期効果を統計的に報告した。治療開始時期は初診日より 0 日~2 年半, SMON 発症より 7 日~11 年 7 ヶ月, 消化器系の前駆症状の発症より 7 ヶ月~51 年の間に分布していた。有効例では多くの場合治療開始後間もなく効果が発現し始め, 2 日~6 ヶ月で極大に達した。治療効果はとくに腹痛, 腹部膨満感, 鼓腸, 下痢または軟便, 腹鳴, グル音, 悪心について顕著であり, 腹部圧痛, 腹筋痙攣, 便秘, 嘔吐に対しては中等度であり, 腹部皮膚掻痒, 腹部限局性膨隆, 反拗, 舌炎症状に対しては軽度であった。総合消化器症状に対しても治療効果が大きく, 全検査例の 90.9 % にあたる症状保有者中の 86.7 % で症状が軽快または消失し, 25.0 % で全症状が消失した。治療効果は症状の強さと逆相関関係にあり, 若年者である程, SMON 発症や消化器系前駆症状の発症以来の経過が浅い程大きい傾向が認められ, 性別による有意差は認められなかった(関)

検査計画法 神経系疾患 SMON 高須俊明(東大神経内科)。綜合臨床 26 増刊 1654-1660(1977.8)

科目、細分類、科目毎の通し頁 論題(原報通り掲載、欧文は和訳)

著者(全員掲載)

著者の所属

発表誌名、巻、号、頁、発行年月

抄録文

抄録者

問題練習

例題1 「子宮頸癌の再発の治療及びその治療成績」

文献調査を行う時の第一段階は二次資料の選択です。このテーマであれば「IM」、「EM」、「Current Contents」「医学中央雑誌」、「国内医学雑誌記事索引」が文献の収録範囲、収録雑誌の点から見て適当でしょう。この中からここでは「IM」、「EM」を使つての検索例を示すことにします。

A) IM

例題のテーマからキーワードを抽出して、それとMeSH(件名標目)を合致させることが最初の作業です。まず、“再発”、“治療”、“治療成績”という語は中心テーマではなく、従つてキーワードとはなり得ません。ここでは“子宮癌”あるいは“子宮頸癌”がキーワードとなります。これを一般的に使われている英語に翻訳しますと、それぞれ“uterine cancer”、“cancer of the uterine cervix”となり、MeSHでこの纏の形が採用されているかどうかをアルファベティック・リストで確認します。そうしますと、前に述べましたようにMeSHでは“癌”に関する用語は“neoplasms”という語で代表させていますので、アルファベティック・リストでは“UTERINE NEOPLASMS”という件名標目を見付けることが出来ます。ただ例題のテーマでは“子宮癌”(UTERINE NEOPLASMS)よりも“子宮頸癌”の方がより合致する訳ですから、今度はカテゴリー・リストで見ますと“UTERINE NEOPLASMS”の

**UROGENITAL NEOPLASMS
GENITAL NEOPLASMS, FEMALE
FALLOPIAN TUBE NEOPLASMS
OVARIAN NEOPLASMS
KRUKENBERG'S TUMOR

MEIGS' SYNDROME
UTERINE NEOPLASMS
CERVIX NEOPLASMS
CERVIX DYSPLASIA ·
VAGINAL NEOPLASMS**

下位概念として“CERVIX NEOPLASMS”を見付けることが出来ます。従つてこの例題のMeSHは“CERVIX NEOPLASMS”と決定することが出来ます。

後はこのMeSHによつてIM本体を引くこととなりますが、

“CERVIX NEOPLASMS”の

もとに並んでいる文献の中から therapy、drug therapy、radiotherapy とい

う副件名の助けを借りながら“再発の治療”や“治療成績”に関する文献を選び出していきます。

B) EM

EMを使う場合、最初の作業はテーマに合う section の決定です。例題の場合、Section 10「Obstetrics and Gynecology」が適当と思われそうですが、内容によっては Section 16「Cancer」を見るのもよいでしょう。

さて、Section が決定しましたら次に抄録を通覧してゆくか、あるいはインデックスを利用します。抄録の通覧は各々の Section 内を目次の形で細分類してある分類表をもとに探してゆきます。例題に合致する Section 10 内の細分類項目は「GYNECOLOGY—Cancer—Cancer treatment」が適当でしょう。この項目の下に排列してある抄録を読みながらテーマに合う文献を探してゆきます。次にインデックスの利用では、まず IM の場合の MeSH の決定と同じようにテーマをキーワードに分解して、そのキーワードに合致する Subject index 採用の件名標目を探します。例題では“Uterine cervix carcinoma”という件名標目が最も適当で、その後についているキーワードでテーマに最も合致した抄録（文献）を見つけてゆきます。

例題2 「急性心筋梗塞の心電図による診断」

この例題は IM と医学中央雑誌を利用するケースとして出したものです。

Index Medicus

MeSH : MYOCARDIAL INFARCTION
ELECTROCARDIOGRAPHY

MeSH を決定する前にテーマをキーワードに分解し、英語形に翻訳する作業がありますが、この場合、

キーワード = 心筋梗塞
心電図

英語翻訳形 = myocardial infarction—diagnosis, electrocardiography となり、MeSH—アルファベティック・リストでこの用語があるかどうかを確認します。心筋梗塞、心電図という用語をキーワードとしてテーマから抽出するのは容易でしょう。又その英語翻訳形も普通には上記の形が使われており、

いろいろな、違った形の翻訳語を想定する必要はないでしょう。MeSHが決り

ましたら、Index Medicus 本体を引く訳ですが、MeSH-MYOCARDIAL INFARCTIONで引く場合、diagnosis という副件名の助けを借りれば、そこで“心電図による診断”の文献が出てきます。

MYOCARDIAL INFARCTION

Precordial pain and myocardial infarction in pregnancy.
Cortis BS, et al. *G Ital Cardiol* 1979;9(5):532-4

DIAGNOSIS

Fallibility of the epicardial electrocardiogram in quantitation of myocardial necrosis. Sniderman A, et al.
Cardiovasc Res 1979 May;13(5):274-80
Infarct size measurement [letter] Boor PJ. *Circulation* 1979 Oct;60(4):966-7

医学中央雑誌

物件名：心筋梗塞

心電図

IMの場合と同じく、テーマをキーワードに分解して、物件索引に使われている用語と合致させると、上記の用語(キーワード)で引けることが分かります。

心筋梗塞 (CCU 参照)

—診断-心エコー図 (川田, ~)
340

前壁—心電図 (井上, ~) 339

下壁—診断-心電図, ベクトル心電図 (児玉, ~) 340

急性—ベクトル心電図, 心血管造影対比 (Chen, ~) 339

只、“心筋梗塞”という物件名には (CCU 参照) という注記が付いているので、テーマによつては、それを追っていくことも必要でしょう。

又、物件索引(号)が発行されていないところでは、

内科学(科目) - 循環器 - 心臓(分類項目)

によつて抄録を通覧してゆかなければなりません。

例題 3 「Bentall 術による手術症例」

キーワードは、「Bentall 術 (Bentall technique, Bentall method)」ですが、固有名を冠した術式などが件名標目として取り上げられることは稀です。とくに論文の中に述べられていて論題に出てこない場合などは、探すことがむずかしくなります。このような時、効果を発揮するのがEMです。抄録の中からもキーワードが取り上げられているので、それだけさがす範囲が広がるわけです。しかしながら、EMにおいても「Bentall 術」そのものは、主たるキー

ワードの扱いはされませんが、二次的なキーワードとして、Subject Index の中に出てきますので、そこから判断できるでしょう。検索の手順は次のようになります。

1. セクションを選定します。(この問題の場合は、セクション 18・Cardiovascular Diseases)
2. Subject Index で適当な文献をさがします。(Bentall 術式の適用疾患をキーワードに選択し、その後続く二次的なキーワード群の中から見つけます)

ascending aorta aneurysm, aorta valve prosthesis, aortography, postoperative complication, bentall operation, 18 patients, 335



335. Post operative complications and treatments in Bentall's procedure (Japa) - Kitamura N. - Heart Inst. Japan, Tokyo Women's Med. Coll., Tokyo JPN - J. JPN. ASS. THORAC. SURG. 1977 25/11 (1438-1443) - summ in ENGL

18 patients with the clinical picture of annulo-aortic ectasia were treated by aortic valve replacement, resection of the ascending aortic aneurysm, and implantation of both coronary arteries into the prosthetic graft (Bentall's operation). 3 patients died of irreversible ventricular fibrillation at ICU. 15 survivors were evaluated postoperatively. Systemic

IMを利用する場合は基本的には、EMと同じく、その術式が適用されているだろう疾患名をキーワードとします。副件名として「Surgery」をつけて表わします。

MeSH AORTIC ANEURYSM—surgery

ANEURYSM, DISSECTING—surgery

ARACHNODACTYLY—surgery

IMの場合は、運よく論文の標題に、この術式名が出てきた時だけ、適合文献として取り出すことになります。

例題4 「動物組織（肝臓・腎臓・筋肉など）からのジエチルステロイドホルモンの抽出操作」

この例題は、とくに Chemical Abstracts を利用するのが適切でしょう。問題を3つの面からとらえて、キーワードに分解します。

キーワード

抽出操作 extraction process

ジエチルステロイドホルモン diethylstilbestrol

動物組織 animal tissue

それぞれのキーワードを Index Guide によつて確認し、CA の索引語としてのキーワードを決定します。この問題の場合は、物質名がはつきりしていますので、それから検索するだけでも適当な文献は得られるはずですが、網羅的にするためには、他の側面（組織上の肝腎、筋など）から補うことも必要になります。

キーワード

- Phenol, 4, 4' - (1, 2 - diethyl - 1, 2 - ethenediyl) bis - ,
(E) - [56 - 53 - 1]
- Liver, Composition
- Kidney, Composition
- Muscle, Composition
- Organ
- Meat

一番初めのキーワードは、ジエチルステロイドホルモンのことであり、これを Chemical Substance Index（物質索引）でひきます。他のキーワードは、もれをなくすため挙げたもので、General Subject Index（一般主題索引）を用います。キーワードの下、1個々見ていって適当なものをさがし、CA 本体の抄録文で確かめるとよいでしょう。

IM

MeSH DIETHYLSTILBESTROL

IM では、上記の MeSH 用語の下で、本体の索引誌を引きます。文献の中から、extraction や detection などの言葉と結びついて表現されているものを見つけるとよいでしょう。

Diethylstilbestrol bile secretion 11569m
 Diethylstilbestrol detn liver 15360j ←
 Diethylstilbestrol hydroquinone stabilization
 1555:d

Phenol, 2,6-dichloro-4-[[4-hydroxycyclohexy...

—, 2,6-dichloro-4-[[4-hydroxycyclohexyl)=
 imino]methyl]-
trans- [54900-65-1], redn. of, P 97819c

—, 2,4-dichloro-6-[1-[(2-hydroxy-3-
 phenoxypropyl)amino]butyl]- [53193-49-0],
 17546y

—, 2,4-dichloro-6-[1-[(2-hydroxy-3-
 phenoxypropyl)amino]ethyl]- [53193-48-9]

—, 4,4'-(1,2-diethyl-1,2-ethanediy)bis[2-iodo-
 (*R*,S**)- [55508-15-1], photoreactivity of, 167060z

—, 4,4'-(1,2-diethyl-1,2-ethenediy)bis-
 [6898-97-1]
 catalysts, contg. diethylzinc, for polymn. of carbon
 dioxide with propylene oxide, 73526d
 (*E*)- [56-53-1]
 adipose tissue response to, in chicken, 80913f
 aldosterone-renin system response to, 119393p
 androstenedione metab. response to, in liver
 microsome, 133309x

coumarin antagonism of, in uterus, 93490r
 detection and detn. of, in beef liver, 15360j ←
 detection of, in forensic chem., by gas
 chromatog., 133625x
 detn. of, in liver, 110374a ←
 detn. of, in meat, P 53796p ←

図 CAのKeyword Index とChemical Substance Index(vol.89'76)

BA

問題の中に、具体的な動物名は出てきませんので、索引類で利用できるものは、Concept Index と Subject Index になります。すなわち、BA の分類の側からアプローチするか、又は、キーワードから見てゆくことです。

キーワード diethylstilbestrol

Subject Index の切り出されたキーワードの前後を見て判断するのが、もっとも適当でしょう。

例題5 「トウモロコシのDNAに関する文献」

この例題からはまず広く生物学の分野であることがわかります。第一に使用する二次資料として、BA があげられます。そしてテーマから得られるものとしてトウモロコシ、DNA ですが、トウモロコシは普通名しかわかっていませ

ん。これらのキーワードから B A の中で使用するインデックスは、件名索引である Subject Index が適当です。

A) B A

- ① キーワードをいくつかリストにします。

D N A

トウモロコシ { CORN-M (普通名)
 MAIZE-M (同義語)
 ZEA-MAIS-M (学名)

- ② キーワードの前後にはいくつかのタイトルからの修飾語句がありますが、満足いくタイトルが見つからないときは抄録番号の“一致法”を用いると好都合です。

D N A をキーワードとするタイトルの抄録番号と、トウモロコシを表わす 3 語をキーワードとするタイトルの抄録番号を比べ、一致するものをすべて記録します。それをもとに B A の本文に戻ります。

SUBJECT	INDEX	SUBJECT	INDEX
	9862	DNA	4208
CORN-M	<u>9301</u>		<u>9301</u>
	9156		8507
			9806
MAIZE-M	<u>8207</u>		8302
	9178		<u>8207</u>
	9234		9524
			<u>8603</u>
ZEA-MAYS-M	<u>8603</u>		
	8509		
	8462		

適切な文献は 9301、8207、8603 の 3 点です。

B) I M

MeSH : CORN、DNA

トウモロコシの同義語 MAIZE は CORN を見ることです。また、DNA は関

連する用語が多くあり、Tree Structuresを見ると下位概念が多くあります。従ってより文献数の少ないMeSH : CORN をきめて本体のIMから求める文献を探します。

MeSHより

DNA

D13.444.308+

see related

GENETIC CODE
NUCLEIC ACID DENATURATION
NUCLEIC ACID HYBRIDIZATION

X DEOXYRIBONUCLEIC ACID

CORN

B6.510.463.236

J1.341.182.452.222

66; was see under GRAIN 1963-65

X MAIZE

CORNにSubheadingをつけるとうると、geneticsになります。CORNだけでも十分間に合うでしょう。

C) E M

Guide Indexを見てSectionをきめます。

Sec.21 : Developmental Biology

Subject Index : deoxyribonucleic acid

Guide Indexより

DNA

use deoxyribonucleic acid	21, 22,	21	Developmental Biology
	29	22	Genetics
		23	Nuclear Medicine
		24	Anesthesiology
		25	Hematology
		26	Immunology
		27	Biophysics & Med. Instrument.
		28	Urology & Nephrology
		29	Biochemistry

Sect.22はHuman Geneticsですからテーマのトウモロコシに適當ではありません。

D) C A

トウモロコシとDNAのキーワードから、General Subject Indexを利用します。DNAはChemical Substance Indexからはみつかりません。Index Guideで確認して下さい。General Subject IndexのCornあるいはDeoxyribonucleic acidsのところをみてテーマにそつた参照番号をきめ、CA本体に

戻って下さい。

JULY-DEC. 1975-GENERAL SUBJECT INDEX
Corn

dehydrogenase isoenzymes and proteins of, in
magnesium deficiency, 130582r
dehydroquinase dehydratases of, 39296q
deoxy glucose translocation in, 128912e
depolarization of coleoptile cells of, indoleacetic acid
and calcium inhibition of ion-induced, 38715p
dicamba metab. by, mountain bluet in relation to,
73061u
digalactosyl diglycerides of, fatty acid combination
and positional distribution in, taxonomy in
relation to, 175462t
dimethylpyrrolidinecarboxanilide toxicity to, Protect
as antidote for, 54421v
disulfide and sulfhydryl groups in leaves of, light
effect on, 25249q
DNA of chloroplast of, 159377p
DNA of chloroplasts of, conformation and size of,
174092k
DNA replication by chloroplast of, Cairns and
rolling circle mechanism in, 159342y

例題6 「*Serratia marcescens*」に対する放射線の影響」

この特定の生物(霊菌)の研究がテーマにされているときには、Biological Abstractsの各索引の中から二、三の索引を組み合わせて検索すると、BAは一段と効果を発揮します。

特定の用語(属名)がわかっていますからGeneric Indexを使います。そしてテーマの主題とするものを考えてConcept Indexを使います。

A) BA

- ① 特定用語: Generic IndexのSERRATIA-MARCESCENS
- ② 主題分野: Concept IndexのRADIATION BIOLOGY-RADIATION EFFECTS, PROTECTIVE MEASURES
- ③ 両項目の参照番号を比べ、一致する番号を探します。

B) IM

MeSH: SERRATIA MARCESCENS-radiation effects
RADIATION EFFECTS

テーマからは二つのSubject Headingsが考えられますが、radiation effectsはSubheadingのリストの中にあります。したがってIndex Medicusの見出し語としてはSERRATIA MARCESCENS-radiation effectsが適当でRADIATION EFFECTSの見出し語の下では探すことができません。

C) EM

Section 4: Microbiology

Subject Index : *Serratia marcescens*

例題のキーワードから考えられる Section としては 14 の Radiology がありますが、**霊菌**を第一の主題と考えますと Microbiology のところで十分でしょう。

Serratia 4

radiation 14, 23, 27
radiology 7, 14, 27

Section №	Title
4	Microbiology
7	Pediatrics
14	Radiology
23	Nuclear Medicine
27	Biophysics & Med. Instrument.

例題 7 「放射性人造元素 Americium (記号 Am) のクロマトグラフィー」に関するものをあらゆる専門分野にわたって文献を探す

この場合テーマからは二次資料として核医学関係のものを使うのがよいかもしれませんが。しかし領域外の情報をも含めるには、あらゆる分野の二次資料を使わなくてはなりません。そこで広い科学分野を網羅している Science Citation Index を使って迅速に検索してみるのも一つのやり方となります。SCI の解説にありますように孫引き、つまり引用文献をたよりに求める文献を探します。

例題からはキーワードしかわかりません。そこで第一に Permuterm Subject Index を使って主題に合致する文献を探します。図 12 を参照して下さい。

A) SCI

- ① Permuterm Subject Index の Americium (Am) のところを見ますが、論文が多くありますから、よりテーマにそつたものを探さなくてはなりません。もう一つ限定される語としてクロマトグラフィーがありますから、Americium 中の Chromatogr. をみつけ、著者を探します。
矢印のついている論文は Horwitz、EP の論文です。
- ② 1969 年の Source Index で Horwitz EP を探せば、次の論文が見つかります。

E.P.Horwitz, C.A.Bloomquis, D.J.Henderson: Extraction Chromatography of Americium, Curium, Berkelium and Californium with Di(2-ethylhexyl)-orthophosphoric acid. *J.Inorganic and Nuclear Chemistry* 31, [10] 3255 (1969)

- ③ 1970年以降の Citation Index で②に掲げた Horwitzの論文を引用した文献を探します。

B) CA

Chemical Substance Index の

Americium, analysis

Genral Subject Index の

Chromatography

各 Index の中では化学物質のはつきりしている Americium から探すのがよいでしょう。クロマトグラフィーは文献数が多くテーマにそつたものを探すのに時間がかかります。

C) IM

MeSH : AMERICIUM- analysis

CHROMATOGRAPHY

クロマトグラフィーは文献数も多く、求める文献が Index Medicus の見出し語の中に出ていないことも考えられます。この場合 AMERICIUM から、そして副標目 analysis と限定するとより探しやすくなります。

例題 8 「ビタミンEの欠乏したラットの肝臓の脂質過酸化物の構成と酵素活動について」

この例題では総合的な問題としてとらえてみましょう。

まずテーマからは生化学の分野であることがわかります。さらにいくつかのキーワードに分解してみますと次のようになります。

キーワード

ビタミン E

ビタミン E 欠乏症

ラット

肝臓

脂質過酸化物

これだけのわかっていることから、各二次資料を使って検索してみます。

A) EM

- ① Section をまずきめることができます。

Sec.29 Biochemistry

- ② 巻末、号末にある Subject Index のキーワードとそれに続くキーワード群をみながらテーマに合致するものを選びます。

キーワード : vitamin e deficiency
liver
lipid peroxide
protein synthesis

- ③ 重要なキーワードを1つきめて抄録にあたりますが、それが多いうでしたらより重要で文献数の少ないキーワードから探すのもより早く論文を見つける方法のひとつとなります。

B) IM

- ① MeSH をきめ、それを見出し語にして IM 本体の中から探します。

MeSH : LIPIDS-metabolism

LIVER-metabolism

PEROXIDES-metabolism

VITAMIN E DEFICIENCY-metabolism

テーマから Subheading を選ばなくてはなりません。この場合 metabolism が Subheading となります。器官や生体全体の吸収、分布、薬物の排出や生体内での変移などを表します。MeSH を4つあげましたが、文献数の少ない VITAMINE E DEFICIENCY-metabolism から探すとよいでしょう。

- ② ①の見出し語からテーマにそつた文献を標題(タイトル)をみながらきめていきます。

C) BA

キーワードとしての肝臓は文献数が多いので、テーマに合うものを探すのには時間がかかります。

- ① この場合 Subject Index を使って、キーワードの一致法でやるのがよいでしょう。

キーワード : Vitamin E, deficient

Peroxides

Liver

Enzymic activities, formation

② 参照番号の少ない Vitamin E, deficient と他のキーワードの参照番号とを一致させます。

しかし、Vitamin E, deficient の前後の修飾語からテーマに合ったものを探すだけでも十分間に合うでしょう。

C) C A

General Subject Index の

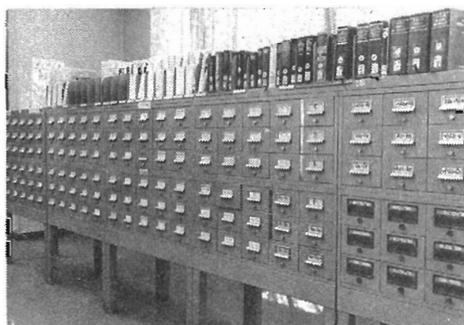
Liver, Composition

Chemical Substance Index の

Vitamin E

化学物質のための件名索引と一般主題のための件名索引を使っています。

この両 Index から文献をテーマにそって探すことにより、網羅的に検索できます。



コンピュータによる文献調査

前段で解説しましたように、医学に関連するものとして、数多くの印刷体で出版されている二次資料、すなわち抄録誌、索引誌があります。その使い方を理解した上で、次に急速な進歩によって、誰でもどこでも使えるようになってくるコンピュータを利用したオンライン文献情報サービスの利用法を解説することにいたします。

機械検索とは

現在、大量の文献情報の中から、自分の求めようとする文献を探すには、相当の根気と時間を要することは明らかなことです。医学文献を例にとるならば、Index Medicus や Excerpta Medica などは 1 年に約 20 万件の文献を掲載しています。研究生活に追われる研究者にとって、貴重な時間を文献調査のために費すということは大変なことです。この文献調査に費す時間が短縮され、まともっと簡単に探しだすことができれば、と考えるのは当然のことでしょう。

これまで手作業 (Manual) で二次資料に取り組んでいた部分を機械 (コンピュータ) で行なえばと考えるのは、現在のコンピュータ時代に生きるものにとって必然的だったのです。

私達の使っている二次資料の多くは冊子体で出版されていますが、それらはコンピュータを使って編集されているものが殆んどと言っていいでしょう。

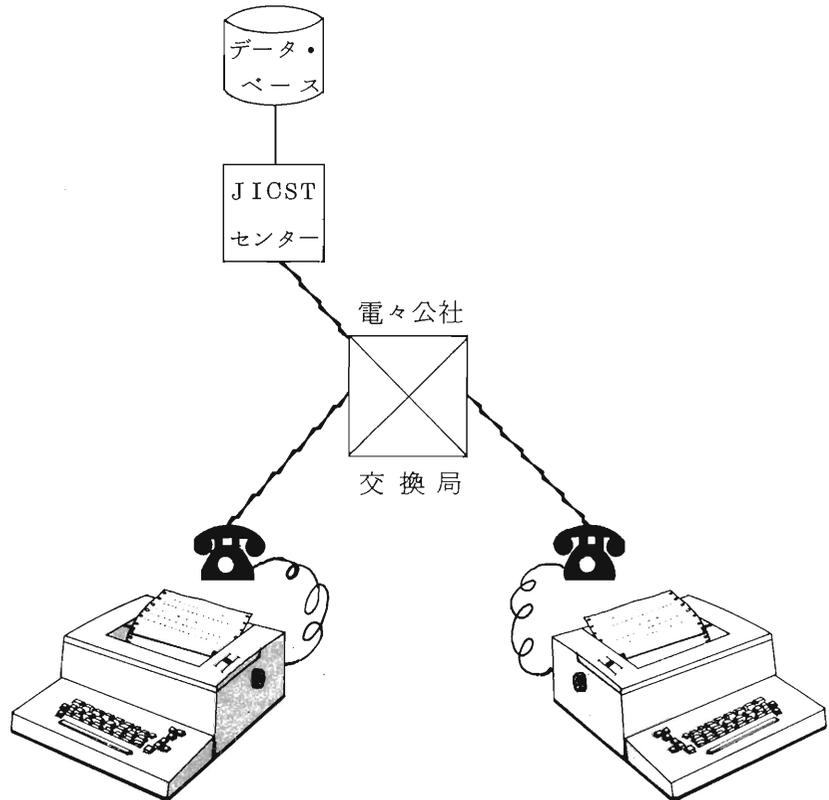
Index Medicus, Excerpta Medica 等です。残念ながら日本における代表的な医学分野の二次資料である「医学中央雑誌」は、コンピュータを使ってデータを編集するという段階には到っておりません。しかし近い将来にはそれも実現されることでしょう。

図書館におけるコンピュータといっても、様々の分野に使われているのは他の部門と同様です。カウンター業務、目録編集、受入業務等ありますが、現在もっとも進んでいるのは文献検索と云えるでしょう。タイプライター型端末機で電話機を通してセンターにあるコンピュータと会話をしながら文献が手に入るというオンライン文献サービスが普及しています。女子医大の図書館でも、54年4月に端末機を備え付け、電話公衆回線を使って即時に求める文献を入

手することのできるJOISオンラインシステムを導入して文献検索業務を行なっております。

オンライン文献検索システムについて

オンライン文献情報サービスについて、わが国で現在実用化され、もつとも普及している日本科学技術情報センター（JICST）のシステムについて説明いたします。



JICST のオンライン情報システム（JICST On-line Information System）は略してJOIS（ジョイス）と呼ばれ、手許の端末機とJICSTの電子計算機システムを電話回線で結び550万件を越す文献中から直ちに必要な情報を探し出すサービスです。

JOIS を利用するには、端末機を使い、キー操作をすることによって簡単に会話を行うことができます。オンライン・システムを利用しての検索は、

- ①必要な調査が短時間でできます。
- ②会話型システムによって試行錯誤が自由にできます。検索内容の変更や手直しをしながら、自分の探したい主題をよりの確にすることができます。
- ③操作は簡単ですが、いくつかの定められたフォームがあり、各々の索引語の

使い方をよく理解していないと、会話に時間がかかります。

JOIS で検索可能なデータファイルの概要と特性はつぎのとおりです。

機械検索ファイルの種類と内容

ファイル名	蓄積期間	情報量	分野	情報源
JICST理工学 文献ファイル	1975年4月～現在	約150万件	理工学全般	JICST発行の「科学技術文献速報」に対応。
CAS化学文献ファイル	1974年1月～現在	約200万件	化学・化学工業	米国CAS発行の「Chem. Abst.」に対応。
MEDLARS 医学文献ファイル	1974年1月～現在	約135万件	医学・薬学	米国国立医学図書館発行の「Index Medicus」に対応。
TOXLINE 毒性文献ファイル	1974年1月～現在	約55万件	毒物学とその 関連分野	Chem. Abst., Index Medicus. など11種に対応。
CLEARING 国内研究案内ファイル	1976年度～現在	約1.5万件	理工学全般	理工学公営試験研究機関約540 機関の研究テーマを掲載。
SSIE 米国研究案内ファイル	1978年度のみ	約10万件	理工学・社会科学	米国内約1,300機関で進行中、 計画中の研究テーマ。

(1979.7 現在)

(JICST配布資料より)

JICSTでは各分野で代表的な4種類のファイルJICST理工学文献ファイル、CAS化学文献ファイル、MEDLARS医学文献ファイル、TOXLINE毒性文献ファイルと2種類のクリアリングファイルCLEARING国内研究案内ファイル、SSIE米国研究案内ファイルが用意され、サービスを行なっています。情報検索のテーマと目的によってこれらのデータファイルを色々と組み合わせるようになっていきます。

ここでは、データベースのうち最も利用の多いメドラス(MEDLARS)医学文献ファイルを紹介いたします。

MEDLARSとはMedical Literature Analysis and Retrieval Systemの略称で米国国立医学図書館が開発した医学及び関連分野に関する文献情報システムです。対象分野は、基礎および臨床医学、歯学、獣医学、環境・衛生医学、医療工学、看護学から生物学、生化学、薬学等の関連する分野もカバーしています。

MEDLARSは「MeSH」に基づいて付与されたキーワードで索引化されていますが、これらのキーワードは体系的に整理され、分類コードが与えられていますので、体系的な検索や広い概念を検索することができます。また後述しますが、MeSHに対する一定のQualifier(限定句)が用意されていますので、副作用、診断、治療等はこれらを用いると簡単に検索できます。

JOISを使って、文献検索を始める前につぎの準備を行なって下さい。

① データファイルの選定

JOISの利用に当たってまず大切なことは、自分の検索テーマに合致したデータファイルを選定することです。ただし、データファイルは一つだけ選ぶよりは、二つまたは三つを選んで重複して検索してみることも網羅性を期する意味で大切です。

② 検索テーマの分析と質問式の準備

つぎに、検索テーマを分析し、検索語（検索タグ）を準備します。検索タグとしては、キーワード、分類コードのほか、著者名も直接使用することができますが、各ファイルにより、それぞれの入力方法に差がありますので、これらを充分知つたうえ、必要に応じて、それぞれのファイル特有の補助資料を使って事前にその使用方法を確認しておくことが大切です。また質問式についても事前に用意しておく方が便利ですが、JOISはあくまでも会話型の検索システムです。個々の検索タグを使って会話を進めていくことが大切で、いきなり質問式を入力して、検索を行なうのは得策ではありません。

オンライン検索の実際

以上述べてきましたことを充分頭の中に入れてMEDLARS医学文献ファイルを使つての実際の検索をやってみましょう。

図に掲げました申込書にそつて実際の質問を分析していきます。

調査主題では検索質問の主旨を詳細にかつ具体的にしなければなりません。例えば「Mercaptopurineによる小児白血病の治療に関する研究」という質問を設定します。つぎに調査主題には日本語だけでなく英語もつけておくとよいでしょう。MEDLARSはアメリカで作られたシステムです。テーマに関する用語、同義語なども考えておくと便利です。調査しようとする主題について、これまでに知つている文献を参考文献としてあげておくと、検索の上で非常に役立ちます。また、読みたい言語や調査年代を指定します。

文献検索の結果に関して、自分の研究テーマに直接関連深いもののみを拾い出すのか、反対に広く、網羅的に調べるのか、どちらかを指定するとよいでしょう。

図 52 文献調査サービス申込書

文献調査申込書 No. _____

氏名	所属	内 務	
調査主題	文章形式で明確に記入して下さい。(1件のみ)		
同職内容及び所属用請			
質問の対象範囲	対象生物	年令層	<input type="checkbox"/> 学会収録(要)
語 種	<input type="checkbox"/> 制限なし <input type="checkbox"/> 人間 human	<input type="checkbox"/> Infant, newborn <input type="checkbox"/> Infant <input type="checkbox"/> child <input type="checkbox"/> adolescence <input type="checkbox"/> adult <input type="checkbox"/> aged	
全言語 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> ドイツ語 <input type="checkbox"/> フランス語 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> male <input type="checkbox"/> female <input type="checkbox"/> 動物実験 <input type="checkbox"/> 特定の動物		
調査期間	<input type="checkbox"/> 当月のみ <input type="checkbox"/> 当年 <input type="checkbox"/> 5年間 <input type="checkbox"/> 10年間 <input type="checkbox"/> その他		
期待する文献数	<input type="checkbox"/> 0 <input type="checkbox"/> 1-9 <input type="checkbox"/> 10-50 <input type="checkbox"/> 51-100 <input type="checkbox"/> 101-150 <input type="checkbox"/> 151-200 <input type="checkbox"/> 200以上 <input type="checkbox"/> 不明		
調査の目的	<input type="checkbox"/> 文献採録 <input type="checkbox"/> 学術発表 <input type="checkbox"/> 研究 <input type="checkbox"/> 投稿論文 <input type="checkbox"/> 学位論文 <input type="checkbox"/> その他		
既知の関連文献名(著者: 題名, 巻, 号, 頁, 年)			
申込	年 月 日	回答	年 月 日
			担当

ライン	<input type="checkbox"/> MEDLARS <input type="checkbox"/> CAS <input type="checkbox"/> TOX <input type="checkbox"/> JICST <input type="checkbox"/> その他()			
検索の希望条件	<input type="checkbox"/> せまい検索(キーワードが主眼となっている文献のみ) <input type="checkbox"/> 広い検索(キーワードと多少でも関連があるすべての文献)			
打出形式	<input type="checkbox"/> Full <input type="checkbox"/> Short(キーワード項目を除く)			
検索式				
ラ				
イ				
ン				
検索料	オン	オフ	件数	基本料金200円 +
使用した資料	件数	料金	合計	円
備考				

東京女子医科大学図書館 参考係
〒162 新宿区片ヶ谷河田町 10
電話 03(3533) 8111 内線 2221

I 質問と検索語

- ① 調査主題：Mercaptopurine による小児白血病の治療に関する研究
- ② キーワード（MeSH Alphabetic List 参照）

図 53 MeSH Alphabetic List (部分)

MERCAPTOPURINE

D2.886.489.534+
D22.204.144.713+
XU ARABINOSYL-6-MERCAPTOPURINE
XU BUTOCIN

D3.438.759.534+
D26.87.582+

LEUKEMIA

C4.557.337+
see related
ERYTHREMIC MYELOSIS
XR MYELOPROLIFERATIVE DISORDERS

主件名 (Main heading) をリストの中からえらびだします。質問から MERCAPTOPURIN、白血病 LEUKEMIA をえらびます。

- ③ 分類コード (MeSH Tree Structure 参照)

図 54 MeSH Tree Structure (部分)

LEUKEMIA

LEUKEMIA, EXPERIMENTAL
AVIAN LEUKOSIS

LEUKEMIA L1210

LEUKEMIA L5178・

LEUKEMIA P388・

LEUKEMIA, HAIRY CELL

LEUKEMIA, LYMPHOCYTIC

LEUKEMIA, LYMPHOBLASTIC

LEUKEMIA, MONOCYTIC

LEUKEMIA, MONOBLASTIC

LEUKEMIA, MYELOCYTIC

LEUKEMIA, MYELOBLASTIC

C4.557.337

C4.557.337.372

C4.557.337.372.216

C4.557.337.372.594

C4.557.337.372.602

C4.557.337.372.782

C4.557.337.415

C4.557.337.428

C4.557.337.428.511

C4.557.337.484

C4.557.337.484.512

C4.557.337.539

C4.557.337.539.512

C4.619.531

C2.782.115

C22.131.94

C4.619.531.

C4.619.531.

C4.619.531.

C15.604.515.

C15.604.515.

C15.604.515.

索引語を体系化し、コード番号を与えたものです。索引語の上位、下位の関連がわかります。下位の索引語をまとめて探したい時は、コードの前方一致でさがすことができます。白血病の下位語をまとめて探したい時はコード番号の後に & マークをつけます。C 4. 557. 337. & となります。

- ④ 副件名 (Subheadings)

MeSHで目的のキーワードを選んだら、次にこれらのキーワードについて意味を限定します。Qualifier (限定句) をつけて用いることです。主件名や分類コード番号の前に、英字で2文字/の形で付し、意味を限定します。これは特定のカテゴリーにしか使えません。白血病の治療は LEUKEMIA-drug therapy で DT/LEUKEMIA とあらわします。

DT/C4.557.337. &

TU/MERCAPTOPURINE (TUはtherapeutic useをあらわします)

⑤ チェック・タグ (Check tags)

主題を限定するのに使用できる用語で、年齢層や対象生物などの区別に使います。「小児白血病の治療」では小児 Child がチェック・タグとなります。MEDLARS では次のような要素について限定することができます。

- 「ヒトか動物か」
- 「性別は」
- 「実験動物は何か (11種)」
- 「妊娠しているか」
- 「年齢は (新生児から老年まで 8 区分)」
- 「in vitro か」
- 「症例報告、臨床研究、比較研究」
- 「総説か」
- 「英文抄録付か」

⑥ 「狭い」検索

Index Medicus の見出し語となるような用語のみ先頭に @ を付してさがすことができます。

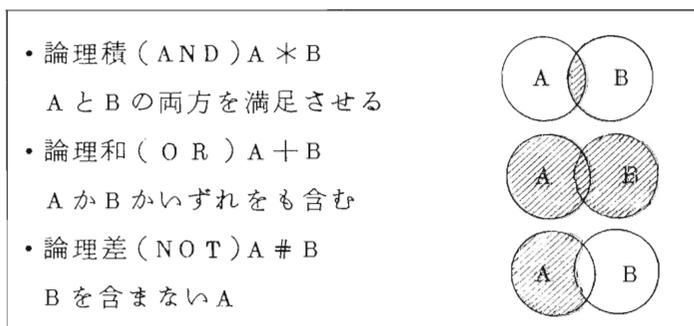
⑦ 著者名

KENNEDY、JF の形で収録され、著者のすべては A : の形で検索します。

II 検索式の作成

JOIS によって検索を行なうには、索引語を用いて会話を行ないますが、最終的には論理構造をもった検索式によります。

図 55 検索の論理



「Mercaptopurine による白血病の治療」では、

[1] DT / C 4. 557. 337. & (LEUKEMIA)

[2] TU / MERCAPTOPYRINE

[3] 1 * 2

Ⅲ 検索結果の制限－制限文

直前の質問式で探し出された文献の中から、さらに制限する条件に合致した
ものだけを選び出すことができます。

① 使用言語 英語と日本語の文献がほしい場合 L = EN+JA と 2 字の略語
で制限します。

② 発行年 Y = 79 と指定すると、1979 年発行の文献のみ制限されてひ
き出すことができます。

③ 他に資料番号(雑誌-J)、キーワード(K)の制限もできます。

しかし、次のような事柄については、MEDLARS では検索あるいは区別でき
ません。

「質あるいは量の程度」

「副作用の程度(重篤か、軽微か)」

「効果の程度(著効か)」

「多い、少ない」

「時間的前、後、長さ」

「早い、遅い」

「時々か、始終か」

* 80 年より Neoplasms に関しては subheading として

「一次的、^{*}二次的、原発」

secondary ができました。

「主なるものと、従たるもの」

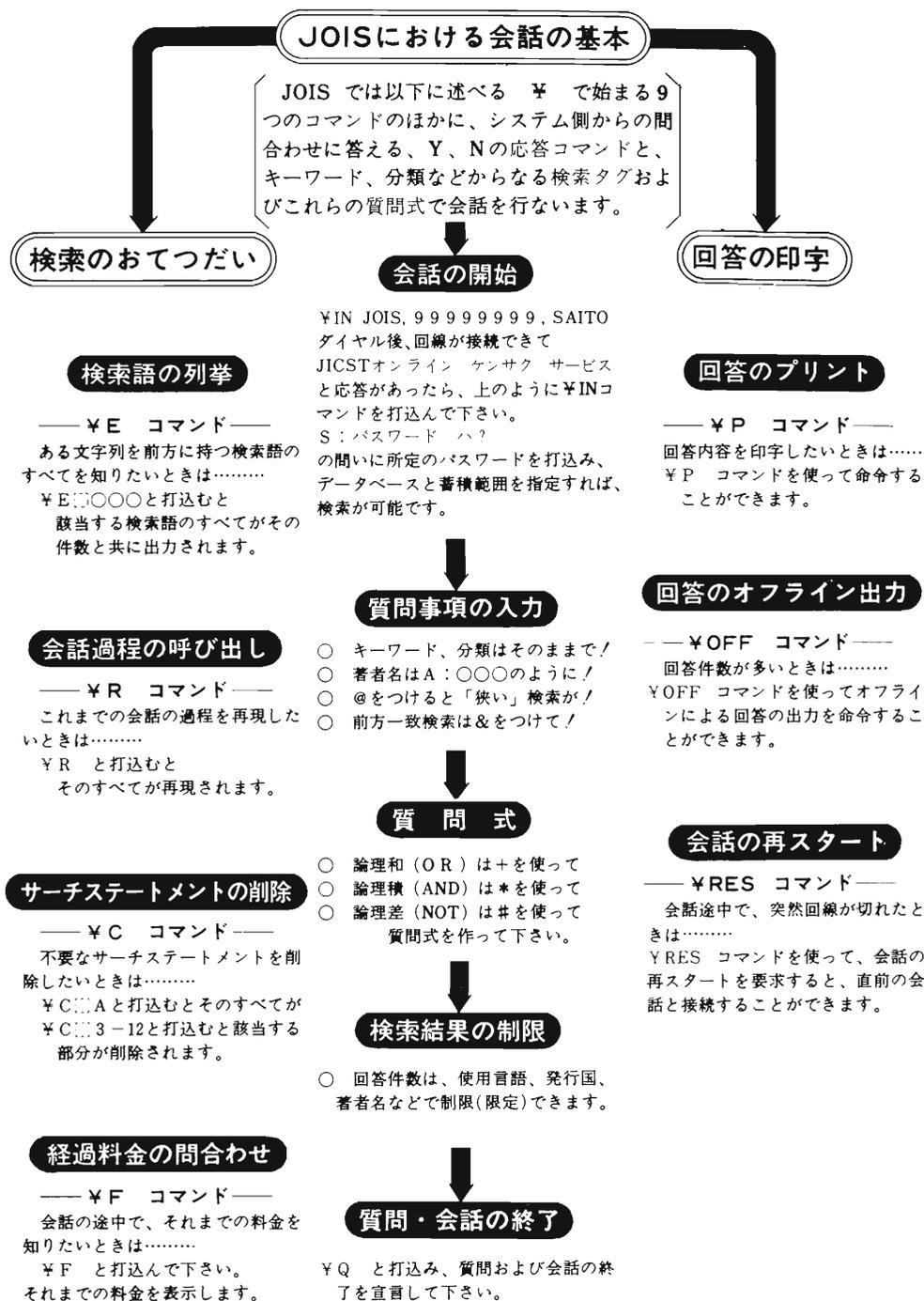
「上、下、右、左(身体部位などの)」

「一部分、全体(臓器などの)」

「治療の程度」

以上、オンライン検索は Index Medicus を使つての手作業による検索と基本
的には同じで、MeSH をよく理解することが大切です。

図 57 JOISにおける会話の概要



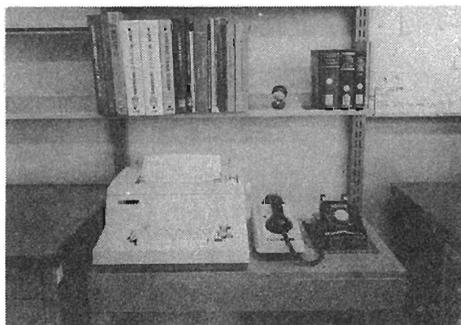
(JICST 配布資料より)

オンライン情報サービスの展望

アメリカ国内では、各種の機関から作成されるデータベースを収集してオンライン・サービスを専門に行なう民間企業がいくつかあります。主なものは Lockheed Information System, System Development Corporation (SDC)、Bibliographic Retrieval Service (BRS) です。これらの業者は数多くの種類のデータベースを持って、電話回線によるサービスをアメリカ国内ばかりでなく海外にも提供しています。わが国もごく近い将来、国際通信回線を使ってこれらのサービスを利用することができることになるでしょう。

参考文献

1. 江理口将夫：JICST オンライン情報検索システム—JOIS、ドクメンテーション研究：28(10) 480～489 (1978)
2. 黒沢慎治：日本科学技術情報センターの現状と将来、図書館雑誌：72(2) 81～83 (1978)
3. 日本ドクメンテーション協会編：オンライン情報サービスの現状と将来、NIPDOK シリーズ 24 (1978)



図書館受入れ中の二次資料リスト

Abstracts of Health Care Management Studies
Abstracts on Hygiene
Biological Abstracts
Biological Abstracts / RRM
Chemical Abstracts
Chemical Titles
Conference Papers Index
Current Contents; Life Science, Clinical Practice
Endocrinology Index
Excerpta Medica (all section)
Index Medicus
Index to Scientific and Technical Proceedings
INIS Atomindex
International Pharmaceutical Abstracts
Leukemia Abstracts
Science Citation Index
Survey of Anesthesiology
World Meetings United States and Canada
World Meetings Outside U.S.A. and Canada
Zentralblatt für die gesamte Kinderheilkunde
Zentralblatt für die gesamte Ophthalmologie
Zentralorgan für die gesamte Chirurgie und ihr Grenzgebiete

Bibliography of Plasmin
Bibliography on Stomach Cancer
Contents (JAPIC)
外国原子力機関刊行資料月報
医学中央雑誌
海外科学技術資料月報
環境法規総覧
科学技術文献速報 - 環境公害編 -
結核および呼吸器疾患文献の抄録速報
国内医学雑誌記事索引
国内胃がん文献速報
厚生法規総覧
日本医薬品副作用文献抄録集
Nova Angiologicae
雑誌記事索引 (科学技術編) (医学薬学編)

二次資料からの
医学文献のしらべ方 <3版>

1974年9月 初 版：二次資料からの医学文献のしらべ方
1979年4月 改訂版：医学生のための二次資料
1980年4月 3 版

編集・発行者 〒162 東京都新宿区市谷河田町10
東京女子医科大学図書館
発行年月日 1980年4月1日
印刷所 (有) 松 信
